

自主防災組織のリーダー育成のための 教育・訓練カリキュラム（案）

1. カリキュラムの位置付け等

- 本「自主防災組織のリーダー育成のための教育・訓練カリキュラム」(以下「カリキュラム」といいます。)は、自主防災組織のリーダーが地域において自主防災活動に取り組む上で学習することが望まれる標準的な項目を網羅的にまとめ、その全体像を示したものです。また、学習に当たっては、災害への事前の備え、災害への対応、暮らしと地域の再建の各局面において、女性が果たすべき役割は大きいことを認識し、実際の自主防災活動の際は、女性の意思決定の場への参画や、リーダーとしての活躍を推進することが重要です。
なお、必ずしも、全ての項目を学習することを必須と考えているものではありません。
- 本カリキュラムは、自主防災組織の育成に携わる市区町村等の担当者が、自らの地域の特性や自主防災組織の現状等を踏まえつつ、自主防災組織のリーダーを育成するため、又は自主防災組織の代表に就任して間もない方のために研修会等を企画する際に活用いただくことを念頭に作成しています。
研修プログラムを企画する際の、いわば「全体の見取り図」にあたるものとお考えください。
- 本カリキュラムは、主として結成しはじめの段階の組織や結成から長期にわたり実質的な活動が行われていない組織を念頭に作成していますが、毎年継続して地域で自主防災活動を積極的に実施している組織の方が、さらに自主防災活動の理解を深めるための学習用としても参考となるよう作成しています。
- 本カリキュラムの育成対象と考えるリーダーは、自主防災組織の会長などの自主防災組織の代表者だけでなく、防災部長や各班長など、防災資機材等の整備や研修訓練等の企画・実施などの特定の活動の中心となる立場にある方(組織の運営に何らかの責任を持って関わる方)を念頭に置いています。また、多様な住民のニーズに対応するためには、女性はもちろん、障がいのある方や外国の方などの視点や能力が不可欠であり、このような方々も対象としています。

2. カリキュラムの概要

(1) 本カリキュラムの構成

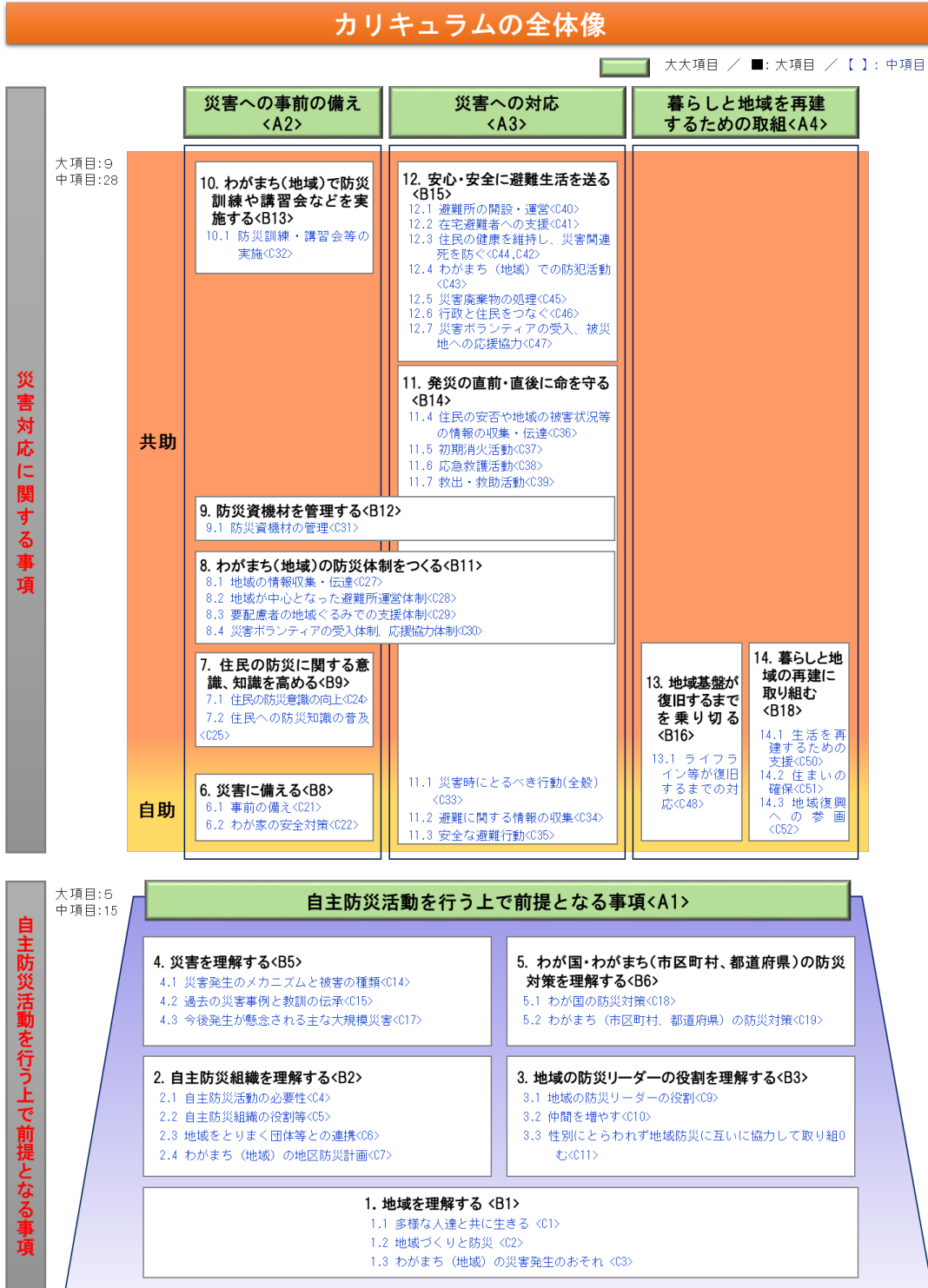
- 本カリキュラムは、「学習項目(大大項目、大項目、中項目)」と「学習項目の概要」、学習項目毎の「学習のねらい」、学習項目に対応する「学習内容(メニュー)例」から構成しています。また、自主防災組織のリーダー育成に携わる市区町村等の担当者が、リーダー育成研修会等の学習内容のメニューを企画する際に有用と考えられる消防庁その他行政機関等の公表資料(ホームページのURLリンク集)を、学習項目毎に掲載しています。
また、ワークショップやスキル(技能)向上に馴染むと考えられる「学習項目(メニュー)例」には、「☆」を付しています。

(2) 本カリキュラムの体系

- 本カリキュラムの学習項目(大大項目、大項目、中項目)は、「自主防災活動を行う上で前提となる事項」と、「災害への事前・事後の具体的な対応」に関する学習項目から構成されています。そして、災害への事前・事後の具体的な対応は「災害への事前の備え」、「災害への対

応」、「暮らしと地域を再建するための取組」の3つの大大項目に区分し、整理しています。

- 各学習項目の関係のイメージをつかめるよう、**以下**のとおり「カリキュラムの全体像」として整理しています。



注：全ての項目で、公助(行政)の取組を理解することや、公助(行政)と連携して取り組むべきことなどがある点に留意する必要がある。

図1. カリキュラムの全体像(別紙1)

※各項目に振られている<番号>は、別紙2「カリキュラム一覧表」の番号と連動

- [全体像の下部] 「自主防災活動を行う上で前提となる事項」に関する学習項目について
活動をする上で最低限必要と考えられる知識を「自主防災活動を行う上で前提となる事項」の下部に配置し、基本的な事項を踏まえた上で学習することが望まれる応用的な事項を「自主防災活動を行う上で前提となる事項」の上部に配置しています。
- [全体像の上部] 「災害対応に関する事項」に関する学習項目について
体系図の上部にあたる大大項目は、災害発生前後の各段階において活動する上で必要な知識とスキルを身につけるための学習項目とし、「災害への事前の備え」、「災害への対応」、「暮らしと地域を再建するための取組」の3つの区分毎に、自助として取り組むべき事項と、共助として取り組むべき事項に整理しています。

表 1. 災害対応の各段階を示す大大項目が対象とする学習項目

大大項目	対象とする学習項目
災害への事前の備え	自主防災組織が、平時に取り組むべき活動として身につけておくべき事項（災害予防対策）
災害への対応	自主防災組織が、災害が発生しそうな時及び災害発生後の応急対策期に取り組むべき活動として身につけておくべき事項（災害応急対策）
暮らしと地域を再建するための取組	自主防災組織が、災害発生後の復旧・復興期に取り組むべき活動として身につけておくべき事項（災害復旧・復興対策）

(3) 本カリキュラムの活用方法

- 自主防災組織には、毎年継続して地域で自主防災活動を積極的に実施している成熟した組織もあれば、結成しはじめの段階の組織や、結成から長期にわたり実質的な活動が行われていない組織まで様々な段階の組織が存在します。そのような中、自主防災組織の育成を担当する市区町村等の担当者が、地域の自主防災活動の中心となる自主防災組織のリーダーを育成するため、各地域の状況に応じ、本カリキュラムの学習項目の中からふさわしい学習項目を選定の上、「半日コース」、「1か月コース」、「半年コース」、「1年コース」、「避難行動コース」、「避難所コース」、「要配慮者コース」等多様なリーダー研修会等のプログラムを企画することを想定しています。
なお、福祉や土木部門など、他部門の方に本カリキュラムの学習項目を活用して講師になってもらうことも考えられます。
- もっとも、本カリキュラムの学習項目の中からどのような学習項目を選定し、それをどの程度の時間で実施するのかを考慮したうえで研修プログラムを作成するのはいろいろ難しい点もあろうかと思えます。
- そこで、本カリキュラムでは、地域における防災活動の裾野を広げるために、結成しはじめの段階の組織及び結成から長期にわたり実質的な活動が行われていない組織を念頭に、次の3つのテーマを設定し、「研修プログラム例」として例示しています（別紙を参照）。

研修プログラム例の3つのテーマ

1. 防災リーダーの役割・住民(構成員)の自助意識を高めるには
2. 災害から住民の命を守るには
3. 避難所の運営を円滑に進めるには

- 「研修プログラム例」は、主として結成しはじめの段階の自主防災組織や、結成から長期にわたり実質的な活動が行われていない自主防災組織において、代表に就任して間もない方などを対象とした研修を、市区町村等が実施しようとする場合に、本カリキュラムの学習項目のうち、自主防災組織のリーダーを可能な限り早期かつ効率的、効果的に育成し、当該リーダーと構成員とのコミュニケーションを通じて災害時に自主防災組織の活動が円滑に行われるようにするという目的に照らし、習得すべき必要性、緊急性の観点から優先度がより高いと考えられる項目に限定したものです。

併せて、各「研修プログラム例」とも、おおよそ半日程度という短期間での設定とし、当該研修を通じた習得効果をより高めることができるようにも配慮していますが、研修実施者が、地域の状況や災害発生のおそれ等を踏まえ、その前後の時間帯に、本カリキュラムの別の学習項目を追加することや、演習、訓練等と組み合わせることなどによって、地域の実情に即して実施することも想定しています。

- 上記研修プログラム例の3つのテーマの他にも、例えば、「自主防災組織を設立するには」、「行政と地域の多様な主体が話し合って地域防災力を高めるには」、「災害ボランティアと連携するには」、「避難行動要支援者を確実に支援するには」等のテーマを設定し、本カリキュラムを活用することも考えられます。
- 本カリキュラムに基づく研修を行うに当たっては、各地域における自主防災組織の取組状況等を踏まえることが必要ですが、同じ都道府県内の複数の市町村の間、又は同じ市町村内で結成されている複数の自主防災組織の間でこうした状況が異なることも想定されます。そこで、各都道府県・市町村、又は市町村内の地域において、こうした状況に即して、柔軟に本カリキュラムを活用することができるよう、「チェックシート」を作成致しました。本「チェックシート」を用いて、地方公共団体の担当者又は自主防災組織の方々が受講者を想定しつつ、研修を行うべき項目をピックアップしていただいた上で、地域の状況に応じた研修を行っていただくことなどを想定しています。また、「チェックシート」を活用して各地域(組織)の現状や課題を把握していただき、その実情に応じて、本カリキュラムを活用することも考えられます。

(4) 参考資料について

- 本カリキュラムでは、自主防災組織のリーダー育成に携わる市区町村等の担当者が、リーダー育成研修会等の学習内容のメニューを企画する際に有用と考えられる消防庁その他行政機関等の公表資料(ホームページのURLリンク集)をカリキュラムの学習項目毎に掲載しています。

- 特に、以下の2つの資料については複数の学習項目の参考資料となっています。

自主防災組織の手引き（消防庁）	https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf
地域防災リーダー入門（内閣府）	http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/leader_text.html

- 参考資料の利用にあたっては、各資料の掲載先の利用規約に従っていただくとともに、必要に応じて掲載先にお問い合わせいただくなど、適切に利用してください。

<利用規約一覧>

- 内閣官房 <https://www.cas.go.jp/jp/tyosakuken/index.html>
- 内閣官房国民保護ポータル <http://www.kokuminhogo.go.jp/tyosakuken.html>
- 内閣府 <https://www.cao.go.jp/notice/rule.html>
- 内閣府個人情報保護委員会 <https://www.ppc.go.jp/notice/kiyaku/>
- 内閣府防災教育チャレンジプラン <http://www.bosai-study.net/top.html>
- 復興庁 https://www.reconstruction.go.jp/topics/post_38.html
- 総務省 http://www.soumu.go.jp/menu_kyotsuu/policy/tyosaku.html
- 消防庁 <http://www.fdma.go.jp/neuter/info/copyright.html>
- 厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/chosakuken/index.html>
- 国土交通省 <http://www.mlit.go.jp/link.html>
- 気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html>
- 環境省 <http://www.env.go.jp/mail.html>
- 地震調査研究推進本部 <https://www.jishin.go.jp/agreement/>
- 宮城県 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kohou/site-riyou.html>
- 東京都 <https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/sub/index.html>
- 東京消防庁 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/sitepolicy.html>
- 石川県、石川県教育委員会 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/about_site/sitepolicy/index.html
- 静岡県 http://www.pref.shizuoka.jp/a_content/common/copylight.html
- 兵庫県 https://web.pref.hyogo.lg.jp/about_link.html
- 奈良県 <http://www.pref.nara.jp/1375.htm>
- 岡山県 <http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/contact/>
- 広島県 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/19/1173052529569.html>
- おかやま全県統合型GIS www.gis.pref.okayama.jp/pref-okayama/Policies
- 山口県 <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/guidance/about.html>
- 高知県 <https://www.pref.kochi.lg.jp/reference/policy.html#3>
- 熊本県 http://www.pref.kumamoto.jp/ki_ji_11747.html
- 岩手県釜石市 http://www.city.kamaishi.iwate.jp/guide/1190124_2703.html
- 宮城県仙台市 <http://www.city.sendai.jp/sesakukoho/chosakuken/index.html>
- 宮城県東松島市 <http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/index.cfm/1,1066,2,html>
- 東京都中央区 <https://www.city.chuo.lg.jp/aboutweb/homepagenoriyo.html>
- 神奈川県横浜市 <https://www.city.yokohama.lg.jp/aboutweb/>

- 川崎市男女共同参画センター <https://www.scrum21.or.jp/privacy/>
- 神奈川県相模原市 <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/about/index.html>
- 静岡県三島市 <https://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn002272.html>
- 三重県四日市市
<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1001000000009/index.html>
- 京都府京都市 http://www.bousai-kyoto-city.jp/bousai/sub_aboutme.html
- 大阪府大阪市 https://www.city.osaka.lg.jp/main/site_policy/0000000160.html
- 大阪府堺市 <http://www.city.sakai.lg.jp/aboutweb/linkchosakuken.html>
- 兵庫県豊岡市 <https://www.city.toyooka.lg.jp/about/1004154.html>
- 兵庫県三田市 https://www.city.sanda.lg.jp/about_site/chosakuken.html
- 岡山県岡山市 http://www.city.okayama.jp/okayama/okayama_00200.html
- 岡山県倉敷市社会福祉協議会 <http://kurashikisyakyo.or.jp/rules/>
- 広島県広島市
<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1325836533350/index.html>
- 広島県福山市 <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/userguide/16651.html>
- 熊本県熊本市
http://www.city.kumamoto.jp/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=3645&class_set_id=3&class_id=535
- 宮崎県宮崎市 <https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/notice.html>
- 消防大学校 <http://fdmc.fdma.go.jp/sitemap.html>
- 公益社団法人日本都市計画学会 <https://www.cpij.or.jp/summary/rules/privacy.html>
- 消防防災博物館（一般財団法人 消防防災科学センター）
<https://www.bousaihaku.com/about/>
- 一般財団法人日本防火・危機管理促進協会
<http://www.boukakiki.or.jp/inquiry/index.html>
- 一般財団法人日本建築防災協会 <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/guidance/>
- NHK http://www.nhk.or.jp/toppage/nhk_info/copyright.html
- 日本財団 <https://www.nippon-foundation.or.jp/usage>
- JVOAD（特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク）
<http://jvoad.jp/contact/>
- 減災と男女共同参画 研修推進センター <http://gdr.org/研修依頼・お問い合わせ/>
- 一般社団法人日本小児アレルギー学会 <https://www.jspaci.jp/about-site/>
- 東日本大震災女性支援ネットワーク <http://risetogetherjp.org/>

《 目 次 》

自主防災活動を行う上で前提となる事項<A1>	1
1. 地域を理解する<B1>	1
1.1. 多様な人達と共に生きる<C1>	1
1.2. 地域づくりと防災<C2>	1
1.3. わがまち(地域)の災害発生のおそれ<C3>	2
2. 自主防災組織を理解する<B2>	4
2.1. 自主防災活動の必要性<C4>	4
2.2. 自主防災組織の役割等<C5>	4
2.3. 地域をとりまく団体等との連携<C6>	5
2.4. わがまち(地域)の地区防災計画<C7>	6
3. 地域の防災リーダーの役割を理解する<B3>	8
3.1. 地域の防災リーダーの役割<C9>	8
3.2. 仲間を増やす<C10>	9
3.3. 性別にとらわれず地域防災に互いに協力して取り組む<C11>	10
4. 災害を理解する<B5>	11
4.1. 災害発生のメカニズムと被害の種類<C14>	11
4.2. 過去の災害事例と教訓の伝承<C15>	13
4.3. 今後発生が懸念される主な大規模災害<C17>	15
5. わが国・わがまち(市区町村、都道府県)の防災対策を理解する<B6>	16
5.1. わが国の防災対策<C18>	16
5.2. わがまち(市区町村、都道府県)の防災対策<C19>	18
災害への事前の備え<A2>	19
6. 災害に備える<B8>	19
6.1. 事前の備え<C21>	19
6.2. わが家の安全対策<C22>	20
7. 住民の防災に関する意識、知識を高める<B9>	22
7.1. 住民の防災意識の向上<C24>	22
7.2. 住民への防災知識の普及<C25>	23
8. わがまち(地域)の防災体制をつくる<B11>	24
8.1. 地域の情報収集・伝達<C27>	24
8.2. 地域が中心となった避難所運営体制<C28>	25
8.3. 要配慮者の地域ぐるみでの支援体制<C29>	26

8. 4.	災害ボランティアの受入体制、応援協力体制<C30>	28
9.	防災資機材を管理する<B12>	29
9. 1.	防災資機材の管理<C31>	29
10.	わがまち(地域)で防災訓練や講習会などを実施する<B13>	30
10. 1.	防災訓練・講習会等の実施<C32>	30
	災害への対応<A3>	32
11.	発災の直前・直後に命を守る<B14>	32
11. 1.	災害時にとるべき行動(全般) <C33>	32
11. 2.	避難に関する情報の収集<C34>	33
11. 3.	安全な避難行動<C35>	34
11. 4.	住民の安否や地域の被害状況等の情報の収集・伝達<C36>	35
11. 5.	初期消火活動<C37>	36
11. 6.	応急救護活動<C38>	36
11. 7.	救出・救助活動<C39>	37
12.	安心・安全に避難生活を送る<B15>	38
12. 1.	避難所の開設・運営<C40>	38
12. 2.	在宅避難者への支援<C41>	40
12. 3.	住民の健康を維持し、災害関連死を防ぐ<C44, C42>	40
12. 4.	わがまち(地域)での防犯活動<C43>	42
12. 5.	災害廃棄物の処理<C45>	42
12. 6.	行政と住民をつなぐ<C46>	43
12. 7.	災害ボランティアの受入、被災地への応援協力<C47>	44
	暮らしと地域を再建するための取組み<A4>	46
13.	地域基盤が復旧するまでを乗り切る<B16>	46
13. 1.	ライフライン等が復旧するまでの対応<C48>	46
14.	暮らしと地域の再建に取り組む<B18>	46
14. 1.	生活を再建するための支援<C50>	46
14. 2.	住まいの確保<C51>	48
14. 3.	地域復興への参画<C52>	48
別紙 1	カリキュラムの全体像	○
別紙 2	カリキュラム一覧表	○
別紙 3	自主防災組織のリーダー育成研修プログラム例	○

自主防災活動を行う上で前提となる事項<A1>

1. 地域を理解する<B1>

1.1. 多様な人達と共に生きる<C1>

〔学習項目の概要〕

障がい者、外国人など地域で生活する多様な住民の存在を理解し、その多様性を尊重しながら互いに協力しあう地域社会を構築する必要性について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 障がい者、外国人など地域に住む様々な住民の多様性を理解・尊重し、住民同士が互いに協力し住みやすい地域社会を構築することができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 地域に暮らす住民等の多様性の理解と尊重
- 隣保協同の精神
- 人権に対する理解、差別的・反倫理的言動の危険性
- 多様な価値観等に関する知識

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」((解説)「隣保協同の精神」と自主防災組織 P.7) (消防庁)
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

1.2. 地域づくりと防災<C2>

〔学習項目の概要〕

自主防災活動は、例えば地域の祭りや連携した防災に関する取組や防災を核とした住みやすい地域社会を目指す各種団体との連携などにより、地域の結びつきの希薄化、地域コミュニティの脆弱化など、現代の地域社会が抱える課題を解決する糸口となるものであることを学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 自主防災活動を地域活動の一環として取り組むため、日頃から積極的にコミュニケーションを図り、お互いに顔の見える関係を構築することができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 地域の結びつきの希薄化、地域コミュニティの脆弱化等の課題
- 自主防災活動の取組と地域づくりの意義
- 防災活動と地域の様々な活動との連携の取組事例

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」(第1章第1節 自主防災組織が求められる背景 P.4) (消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

<取組事例>

「自主防災組織の手引」(コラム 地域の活動や行事と結びついた連携の考え方 P.74) (消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「防災まちづくりポータルサイト」(事例のご案内) (内閣府)

(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/minna/machidukuri/index.html>)

「減災啓発ツール(みんなで減災、減災のてびき、地域における防災力活動のきっかけづくり 情報ヒント集)」(内閣府)

(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/index.html>)

1.3. わがまち(地域)の災害発生のおそれ<C3>

〔学習項目の概要〕

自分たちの地域の地理的特性(地形(急傾斜地、低地など)、地盤の軟弱性、活断層の有無、災害危険箇所の有無)や社会的特性(木造密集地域、高層住宅立地地域、社会福祉施設所在地域等)などから、地域に潜在する災害危険性について学ぶ。

また、被害想定結果やハザードマップ等の活用により、自分たちの地域(まち)で発生が懸念される災害とその被害や影響について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 自分たちの地域の災害脆弱性を適切に把握し、対策の検討や災害対応に活用することができる人材を育てる。また、自分たちの地域の被害想定について把握したうえで、地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 地域の地形、地盤
- 地域の河川、海岸
- 地域に影響する活断層
- 地域の気象特性
- 地域の人口構成(昼間・夜間)
- 地域の要配慮者
- 地域の建物(公共施設、住居の密集具合等)
- 地域の交通・道路(高架橋、アンダーパス等)

- 私たちの地域（まち）の災害に対する脆弱性（地震、津波、大規模火災、洪水、土砂災害等）
- 私たちの地域（まち）の過去の災害履歴
- 地域に想定されている被害・影響（被害想定やハザードマップ等を用いて） ☆
- 各種災害の被害想定等の調査方法（地域の災害危険調査、地域資源の調査） ☆
- 地域の災害危険や地域資源の調査方法（防災まち歩き、防災マップづくり等） ☆

【参考資料 URL】

- 「活断層の地域評価」（地震調査研究推進本部）
https://www.jishin.go.jp/evaluation/long_term_evaluation/regional_evaluation/
- 「自主防災組織の手引」（第3章第1節2 地域の災害危険箇所の把握 P.39、資料編2-2 自分たちのまちを知る活動 P.166～170）（消防庁）
https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf
- 「地域防災リーダー入門」（テキストⅢ ①住んでいる地域の理解 P.29～31）（内閣府）
http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/leader_text.html

<取組事例>

- 「土砂災害地域防災マップづくり事例集」（奈良県）
http://www3.pref.nara.jp/doshasaigai/data/GUID_casestudies.pdf
- 「地域版防災マップの事例紹介」（兵庫県三田市）
<https://www.city.sanda.lg.jp/kikikanri/tiikibankikikanr/imappusyokai.html>
- 「地域で取り組む防災活動事例集」（No.11 地域の「強み」や「弱み」の確認、No.12 地域の防災マップづくり P.10）（広島県福山市）
https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/uploaded/life/76465_191653_misc.pdf

<素材の入手先>

- 「チャレンジ！防災48」（テキスト 災害って、何だろう？P.20～21）（消防庁）
<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/main/all-kyouzai.pdf>
- 「地震防災マップ作成のすすめ」（内閣府）
<https://www.city.noshiro.akita.jp/upload/download/99600download.pdf>
- 「みんなで作る「地域防災マップ」」（岡山県岡山市）
<http://www.gis.pref.okayama.jp/okayamacity/usr/okayama/html/pdf/1.pdf>
- 「防災ポータル～被害想定～」（国土交通省）
<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/olympic/prepare01/index.html>
- 「ハザードマップポータルサイト～身のまわりの災害リスクを調べる～」（国土交通省）
<https://disaportal.gsi.go.jp/>
- 「地震・津波対策」（内閣府）
<http://www.bousai.go.jp/jishin/index.html>
- 「東海地震対策」（内閣府）
<http://www.bousai.go.jp/jishin/tokai/index.html>
- 「東南海・南海地震対策」（内閣府）
http://www.bousai.go.jp/jishin/tonankai_nankai/index.html
- 「南海トラフ地震対策」（内閣府）
<http://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/index.html>
- 「首都直下地震対策」（内閣府）
<http://www.bousai.go.jp/jishin/syuto/index.html>

2. 自主防災組織を理解する<B2>

2.1. 自主防災活動の必要性<C4>

[学習項目の概要]

自主防災活動の必要性（自助、共助の重要性など）について学ぶ。

[学習のねらい]

- 地域の住民等に対して、自助・共助の重要性を理解させ、自主防災活動への参画を促すことができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

- 防災活動の重要な柱「自助」「共助」「公助」の考え方
- 公助の限界
- 自助・共助による「ソフトパワー」の重要性
- 地域における自主防災活動の必要性

【参考資料 URL】

<全般>

「自主防災組織の手引」（コラム ささえあう関係づくりが地域の防災機能を高める・第1章第2節 自主防災組織とは P.5～7）（消防庁）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「地域防災リーダー入門」（テキストⅠ. 地域防災リーダーの必要性と役割 P.7～10）（内閣府）

(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/leader_text.html)

2.2. 自主防災組織の役割等<C5>

[学習項目の概要]

地域に密着した防災組織である自主防災組織の目的、役割、組織の機能及び体制、主要な活動内容等について学ぶ。

[学習のねらい]

- 自主防災組織の役割、運営体制、活動内容等に対する理解を深め、自主防災組織のリーダーとして**女性も含めた地域の実情に沿った柔軟な組織を作り、**運営していくことができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

- 自主防災組織が求められる背景・目的、役割

- 自主防災組織の結成、組織構成、**女性を含めた組織作り**
- 自主防災組織の運営、活動内容
- 自主防災組織の活動費用
- 自主防災組織の規約例

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」(第1章～第3章 自主防災組織の必要性、自主防災組織の整備、自主防災組織の活動 P.1～68)(消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「自主防災組織教育指導者用教本(H19)」(自主防災組織を育てる P.1～13)(消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_02_h19_shidou_jisyu_st.pdf)

<取組事例>

「自主防災組織の手引」(第5章 自主防災組織等の活動事例集 P.99～148)(消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「自主防災組織教育指導者用教本(H19)」(自主防災組織の活動 P.13～46)(消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_02_h19_shidou_jisyu_st.pdf)

<過去の災害事例>

「自主防災組織教育指導者用教本(H19)」(コラム P.13、14、18、19、20)(消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_02_h19_shidou_jisyu_st.pdf)

<素材の入手先>

「自主防災組織の手引」(資料編 規約(例) P.151～159)(消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「自主防災組織の結成方法」(3.組織の作り方 自主防災組織規約(例))(消防防災博物館)

(<https://www.bousaihaku.com/preparation/553/>)

2.3. 地域をとりまく団体等との連携<C6>

〔学習項目の概要〕

消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、**他の自主防災組織**等、地域で防災活動に携わる多様な主体の存在やその役割等について理解するとともに、それぞれの特徴や強み等を理解の上、互いに連携・協力しながら地域防災活動を進めることの重要性について学ぶ。

併せて、相互に連携するためのネットワークづくりの重要性や、コミュニケーション・コーディネーションの方法等について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 地域で防災活動に携わる多様な主体の存在を理解し、互いに顔の見える関係を構築し、相互に連携協力することができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 地域防災を推進する地域の組織や専門的知見を持った人材の活用方法（消防団、女性防火クラブ、少年消防クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、福祉団体、PTA、**学校、企業、事業所、医療機関、看護師等、ボランティア、NPO、防災士会、他の自主防災組織**等）
- 様々な地域の関係組織等との平常時・災害時における連携・協働の必要性と連携の事例（**意見交換会、災害時の応援協力、合同訓練、避難所運営の役割分担・体制整備、資機材等の共同保有・活用、消防団等による様々なアドバイス、民生委員等との避難行動要支援者情報の把握・避難誘導の取組み等**）
- 地域をとりまく団体等との連携・協働のポイント
- 自主防災組織と各種団体との連携方法（連携事例）☆
- ネットワークづくりのコツ（コミュニケーション・コーディネーションの方法等）☆

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」（第4章 連携による自主防災組織の活動の活性化 P.73～95）（消防庁）
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

<過去の災害事例>

「防災における行政のNPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック」（行政からの予算を活用したNPO・ボランティア団体への財政的支援 P.72～73）（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/kaigirep/kentokai/bousai_volunteer_kankyoseibi/pdf/h3004guidebook.pdf)

「災害ボランティアと自主防災組織の連携に関する事例集」（消防庁）
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/volunteer/bousai-volunteer/torikumi/pdf/j-004.pdf>)

<取組事例>

「他分野と連携した自主防災活動事例集」（消防防災博物館）
(<https://www.bousaihaku.com/reportcollection/8770/>)

「防災活動における地域組織間の連携に向けて」（4. 防災ネットワークの事例 P.8～12）（一般財団法人日本防火・危機管理促進協会）
(http://www.boukakiki.or.jp/common_new/pdf/20130830_h24chosa_gaiyou.pdf)

<素材の入手先>

「自主防災組織の手引」（資料編 自主防災組織連絡協議会規約（例） P.160～161）（消防庁）
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

2.4. わがまち(地域)の地区防災計画<C7>

〔学習項目の概要〕

自主防災組織の運営の実効性を高めるために、自主防災組織等がわがまち（地域）の防災計画（地区防災計画等）を作成する必要性があることを学ぶ。

また、計画に盛り込むべき主な項目や内容、計画立案の際の留意事項、見直す方法について、ガイドラインや作成事例等を通じて学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 自組織の特性や目的、レベルに合わせた地区防災計画等の防災計画を作成し、計

画に沿った活動を行うとともに、活動の結果を評価し、改善に結びつけるための取組を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 地域の防災計画を作成する意義
- 地域の防災計画の主な項目、記載内容
- 地区防災計画とは（創設の経緯、策定の意義、**市町村の地域防災計画との関連**等）
- 地区防災計画の主な内容
- 地区防災計画の策定の流れ（計画策定に向けたガイドラインの活用方法）
- 地区防災計画の運用（計画提案の手続き、見直し、改善への取組）
- 地区防災計画の作成・運用事例

【参考資料 URL】

<全般>

「自主防災組織の手引」（第2章第2節 自主防災組織の運営体制の整備 P.21～22、
コラム 地区防災計画制度の紹介 P.25）（消防庁）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「自主防災組織教育指導者用教本」（災害に際しての自主防災組織の対応計画づくり
P.111～113）（消防庁）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_02_h19_shidou_ji_syu_st.pdf)

「地区防災計画ガイドライン」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/pdf/guidline.pdf>)

「みんなで作る地区防災計画」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/chikubousai/index.html>)

<取組事例>

「自主防災組織教育指導者用教本」（コラム 緊急時要援護者支援 P.113）（消防庁）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_02_h19_shidou_ji_syu_st.pdf)

「地区防災計画モデル地区の取組」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/chikubousai/index.html>)

<素材の入手先>

「自主防災組織の手引」（資料編 防災計画（例） P.154～158）（消防庁）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「自主防災組織の結成方法」（3. 組織の作り方 自主防災組織防災計画（例））（消防防
災博物館）

(<https://www.bousaihaku.com/preparation/553/>)

「自主防災会防災計画例（平成24年改訂）」（兵庫県豊岡市）

(<https://www.city.toyooka.lg.jp/bosai/bosai/jishubosai/1000622.html>)

「自主防災組織を作ろう」（防災計画例 P.4～6）（岡山県）

(http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/note/pdf/bousai_soshiki.pdf)

「地区防災計画ライブラリ」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/chikubousai/chikubo/chikubo/index.html>)

3. 地域の防災リーダーの役割を理解する<B3>

3.1. 地域の防災リーダーの役割<C9>

[学習項目の概要]

自主防災組織の代表や、代表を支え防災活動の中心となる者が組織の防災リーダーとして果たす役割、その活動内容、リーダーシップ（指導スタイル）のあり方、リーダーがその活動中に抱えるストレス等について学ぶ。

[学習のねらい]

- 地域の防災リーダーとしてのやりがいを感じながら、リーダーシップを発揮し、他のリーダーと協力して組織の防災活動を展開することができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

- 防災リーダーの役割
- 組織の代表者や特定の活動の中心となる立場にある者（組織の運営に何らかの責任を持って関わる者）が防災リーダーとして相互に協力し組織を運営することの重要性
- 防災リーダーの条件
- 防災リーダーとしての活動内容
- リーダーシップを発揮する方法（統率、決断、判断、変革、責任、先見、目標設定、多面的視野等、リーダーシップを発揮するためのポイント）
- リーダーがその活動中に抱えるストレス
- 組織の発展段階（創設期、初期、発展期等）に応じた防災リーダーのあり方（事例）

【参考資料 URL】

<全般>

「自主防災組織教育指導者用教本（H19）」（リーダーシップを発揮する P.47～56）（消防庁）

https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_02_h19_shidou_jisyu_st.pdf

「地域防災リーダー入門」テキスト（内閣府）

http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/leader_text.html

<取組事例>

「地域防災リーダー入門」テキスト（内閣府）

http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/leader_text.html

「広島市地域防災リーダーの活動紹介」（広島県広島市）

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1543985911969/index.html>

<過去の災害事例>

「東日本大震災時における宮城県内自主防災組織の活動事例集」（宮城県）

<https://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/304617.pdf>

3.2. 仲間を増やす<C10>

〔学習項目の概要〕

多数の住民に自主防災活動への参加を促し、活動を展開していくために、住民とのコミュニケーションの図り方（傾聴、会話、調整）や、地域の防災に関する人材の発掘方法などについて学ぶ。

また、自主防災活動を長期にわたり継続していくため、次代を担うリーダーを発掘し、育成していくことの重要性について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 自主防災活動に対する住民の理解を促進し、自主防災活動に積極的に参加させるとともに、組織としての活動を継続するために自身の後継者を育てることが出来る人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 地域住民とのコミュニケーションを通じた地域の人材把握の方法、人脈・ネットワークの作り方 ☆
- 地域住民を巻き込むコミュニケーションの取り方（傾聴、会話、調整） ☆
- 自主防災組織をはじめとする地域防災の人材発掘・育成の重要性
- 学校が行う防災教育と地域が連携した活動事例
- 地域防災活動に若い世代を巻き込んでいる活動事例

【参考資料 URL】

「地域における防災教育の実践に関する手引き」（内閣府・防災教育チャレンジプラン実行委員会）

(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/pdf/h27bousaikyoiku_guidline_jp.pdf)

「自主防災組織の手引」（第2章第2節4 組織を担う人材の募集・育成 P.28～29、第5章第2節 人材の育成と掘り起こしの取組 P.109～117）（消防庁）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

<取組事例>

「自主防災組織の手引」（消防庁）（第5章 自主防災組織等の活動事例集 第1節防災活動への参加者を増やす取組、人材の育成と掘り起こしの取組み P.101～P.116）

(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/pdf/h27bousaikyoiku_guidline_jp.pdf)

「自主防災組織づくりとその活動 自主防災組織指導者用教本」（消防庁）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei006_02_shido-ST.pdf)

「地域と学校が連携・協働した石川県教育委員会実践事例集」（石川県教育委員会）

(<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/syougai/documents/tiikitogakkougarennkeikyoudousitazissenzireishuu.pdf>)

<素材の入手先>

「地域における防災教育の実践に関する手引き」（参考-4 一工夫を加えた防災教育コンテンツの例 P.56）

(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/pdf/h27bousaikyoiku_guidline_jp.pdf)

3.3. 性別にとらわれず地域防災に互いに協力して取り組む<C11>

〔学習項目の概要〕

実災害の事例や日常の防災活動の現状を通じ、男女共同参画の視点からの防災対策の必要性について学ぶ。

また、地域防災活動における男女共同参画の視点による具体的な取組事例について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 平常時・災害時の自主防災活動に、女性を積極的に参画させるなど、多様な視点を地域防災活動に反映することができる人材（女性の防災リーダー含む）を育成する。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 防災への女性の視点の必要性
- 防災基本計画、男女共同参画基本計画の方針
- 日頃の防災活動の現状（女性の参画割合の低さ等）
- 災害時の性別役割の固定化等の現状
- 意思決定の場への女性の参画の必要性
- 平常時の防災活動における女性参画例（組織の意思決定機関への参加、マニュアルづくりや訓練の企画への参加等）
- 災害時における女性防災リーダーの参画例（避難所運営委員会、災害復興検討チームへの参画等）
- 女性の参画にあたっての課題と対応例
- 私たちの地域（まち）の女性の活動実態と女性参画のための方策、課題の検討 ☆

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」（コラム 防災活動における女性の参画の重要性 P. 30）（消防庁）

https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf

「男女共同参画の視点からの防災研修プログラム」（内閣府）

http://www.gender.go.jp/policy/saigai/bosai_kenshu.html

「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」（内閣府）

<http://www.gender.go.jp/policy/saigai/shishin/index.html>

<取組事例>

「女性の視点を活かした防災への取り組み」（地域で取り組む防災事例）（川崎市男女共同参画センター）

https://www.scrum21.or.jp/disaster_prevention/gender/

<過去の災害事例>

「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針 解説・事例集」（内閣府）

http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagyousei/youengosya/h25/pdf/shiryo4_2.pdf

<素材の入手先>

「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針 解説・事例集」(備蓄チェックシート P.79、避難所チェックシート P.81、応急仮設住宅チェックシート P.83)
(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagyousei/youengosya/h25/pdf/shiryo4_2.pdf)

4. 災害を理解する<B5>

4.1. 災害発生メカニズムと被害の種類<C14>

〔学習項目の概要〕

地震、津波、風水害、火山災害やその他の災害発生メカニズム等についての知識、災害と被害との関係について学ぶ。

また、動画や写真等を使って災害発生時の状況をイメージする。

〔学習のねらい〕

- 災害の発生状況や被災する社会の状況をイメージする中で、地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

<メカニズム>

- 地震による揺れのメカニズム
- マグニチュードと震度
- 揺れによる被害の種類と概要(建物倒壊、液状化、火災等)
- 津波のメカニズム
- 津波による被害の種類と概要(浸水害)
- 風水害発生メカニズム(大雨、台風、竜巻突風等)
- 被害の種類と内容(洪水害、浸水害(内水氾濫)、高潮、風害)
- 土砂災害発生メカニズム(地震、大雨、台風、融雪)
- 土砂災害の種類と内容(土石流、地すべり、がけ崩れ)
- 雪害発生の特性、豪雪の仕組み
- 雪害による影響と変遷
- 火山噴火のメカニズム
- 火山噴火による被害の種類と内容(噴火、降灰、土石流)
- 原子力災害のメカニズム
- 原子力災害による被害の種類と内容(放射線)
- **国民保護に関する基本事項(国民保護に関する法律、基本方針等)**

【参考資料 URL】

<全般>

「防災・危機管理 e カレッジ」(基礎を学ぶ 災害の基礎知識コース)(消防庁)

<http://open.fdma.go.jp/e-college/kiso/01/kiso01.html>)

「知識・解説」(気象庁)

<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuknowledge.html>)

「災害の基礎知識」(内閣府)

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/kiso/index.html>)

「国民保護」(総務省消防庁)

<https://www.fdma.go.jp/mission/protection/protection001.html>)

「国民保護ポータル」(内閣官房)

<http://www.kokuminhogo.go.jp/gaiyou/>)

<過去の災害事例>

「防災・危機管理eカレッジ」(基礎を学ぶ 災害の基礎知識コース 津波から身を守る一温故知新一、最近の災害事例)(消防庁)

<http://open.fdma.go.jp/e-college/kiso/01/kiso01.html>)

「災害をもたらした台風・大雨・地震・火山噴火等の自然現象のとりまとめ資料」(気象庁)

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/saigai_link.html)

<災害発生・被災する社会イメージ>

➤ 災害の発生イメージ、被災する社会のイメージ(シミュレーション動画、写真、映像等の記録)

※地震、津波、台風、洪水、高潮、土砂災害、竜巻、大雪、火山噴火、原発等危険物爆発等

【参考資料 URL】

<過去の災害事例>

「災害写真データベース」(一般財団法人消防防災科学センター)

http://www.saigaichousa-db-isad.jp/drdsdb_photo/photoSearch.do)

「自然災害の驚異」(被災写真・動画(地震・津波災害)、被災写真・動画(風水害)、被災写真・動画(火山災害)、被災写真・動画(その他))(国土交通省)

<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/riskportal/index.html>)

「防災・危機管理eカレッジ」(深く学ぶ)(消防庁)

http://open.fdma.go.jp/e-college/hukaku_manabu/hukaku.html)

「チャレンジ! 防災48」(テキスト 被害軽減のための日頃からの備えを知る 1. 災害ってなんだろう)(消防庁)

<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/index.html>)

「チャレンジ! 防災48」(テキスト 災害のことを考えて話しあう 9-2. 災害のイメージをもちましよう)(消防庁)

<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/main/kyouzai9-2.pdf>)

「防災シミュレーター」(内閣府)

<http://www.bousai.go.jp/simulator/index.html>)

<過去の災害事例>

「災害の記録映像 地震・津波」(内閣府)

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/kiroku/sgs/jt.html>)

「災害の記録映像 風水害」(内閣府)

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/kiroku/sgs/fs.html>)

「災害の記録映像 火山(映像: 災害の種類)」(内閣府)

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/kiroku/sgs/kz.html>)

「災害の記録映像 その他(映像: 災害の種類)」(内閣府)

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/kiroku/sgs/st.html>)

<素材の入手先>

「防災学習DVDビデオ『地震だ! その時どうする?』」(消防庁)

http://www.fdma.go.jp/html/life/sinsai_taisaku/sinsai_pv.html)
「防災学習DVDビデオ『津波から生き延びるために-知る・行動する-』」(消防庁)
<https://www.fdma.go.jp/publication/database/database005.html>)
「防災啓発ビデオ「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう！」」(気象庁)
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/cb_saigai_dvd/index.html)
「南海トラフ巨大地震、首都直下地震の被害と対策に係る映像資料」(内閣府)
http://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/nankai_syuto.html)
「広報用映像 津波災害への備え」(消防庁)
<https://www.fdma.go.jp/publication/movie/post-1.html>)

「津波防災啓発ビデオ「津波に備える」」(気象庁)
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsunami_dvd_sonaeru/index.html)
「自然災害の驚異」(被災想定(地震・津波災害)、被災想定(風水害))(国土交通省)
<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/riskportal/index.html>)

4.2. 過去の災害事例と教訓の伝承<C15>

〔学習項目の概要〕

過去に発生した地震災害、風水害、火山噴火、原子力災害などにおける一般住民、自主防災組織のリーダー等、自衛消防組織(企業)等、ボランティア及び小中学校等による対応事例から、災害対応の内容や、対応上の課題等について学ぶ。

また、大規模災害に関する調査分析結果や映像を含めた各種資料、石碑、災害遺構等から、住民が主体的に災害教訓を伝承する大切さを知るとともに、過去の災害での成功事例だけでなく今後活かされるべき教訓を、今後の地域防災対策の糧として活かす方法について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 災害対応の難しさや課題等をイメージする中で、自らの地域や他の地域における過去の災害教訓を活かしながら地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

<過去の災害事例>

- 災害発生時の地域住民の行動事例
- 災害発生時の自主防災組織の行動事例
- 災害発生時の地域リーダーの行動事例
- 災害発生時の企業内の自衛消防組織の行動事例
- 災害発生時の小中学校の対応事例
- 災害発生時のボランティアの行動事例
※地震、津波、台風、洪水、高潮、土砂災害、竜巻、大雪、火山噴火、原発等危険物爆発等

【参考資料 URL】

<過去の災害事例>

「災害教訓の継承に関する専門調査会報告書」(内閣府)

(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/kyoukunnokeishou/>)
「東日本大震災アーカイブス～証言WEBドキュメント～」(NHK)
(<https://www9.nhk.or.jp/archives/311shogen/>)
「災害史・事例集」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/index.html>)
「地域コミュニティの力を活用した風水害対策の活動事例」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/fusuigai/sonota/index.html>)
「地域の受援力を高めるために」(近年の防災ボランティア活動の被災地でのあゆみ
P. 5～8、受け入れ事例の紹介 P. 12)(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/bousai-vol/product/juenryoku/juenryoku.pdf>)
「防災における行政のNPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック」(事例
P. 36～76)(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/kaigirep/kentokai/bousai_volunteer_kankyoseibi/pdf/h3004guidebook.pdf)

<災害教訓の伝承>

- 災害教訓の伝承の必要性(記録資料、体験談、災害遺構、石碑等)
- 災害教訓を活用した地域防災活動(事例等)
- 自地域で伝承されている災害教訓(記録資料、体験談、災害遺構、石碑等)
- 地域防災活動への災害教訓の活かし方
- 地域における過去の災害事例、災害体験をまとめた広報紙の発行
- 絵本や人形劇を通じた震災の経験の伝承

【参考資料 URL】

「1日前プロジェクト(地震・津波、風水害、突風、雪害、火山)」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/ichinitimae/index.html>)

<過去の災害事例>

「災害史に学ぶ」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/saikyoushiryu.htm>)
「災害を語り継ぐ～困難を生き抜いた人々の話」(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/kyoukunnokeishou/pdf/saigaiwokataritsugu_a4_201203.pdf)
「全国災害伝承情報」(消防庁)
(<https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/ikusei003.html>)
「東日本大震災アーカイブス～証言WEBドキュメント～」(NHK)
(<https://www9.nhk.or.jp/archives/311shogen/>)

<取組事例>

「東日本大震災の教訓を未来へ～いのちを守る防災教育の挑戦～[釜石市・黒潮町の取組紹介動画]」(内閣府)
(https://bosaijapan.jp/library/kamaishi_movie/)
「住民用教本 災害に備えて」(3被災経験を踏まえ自主性を大切にした自主防災活動
P. 9～10、13 災害経験を活かした自主防災活動 P. 29～30)(消防庁)
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_04_h19_jyuu_sai_st.pdf)
「防災まちづくりポータルサイト」(事例のご案内 経験者による体験の学習、防災関連の知識学習・講習)(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/minna/machidukuri/matidukuri/jirei/bunrui3.htm>)
「自分たちのまちは自分たちでまもる～自主防災活動事例集～」(兵庫県)
(<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk41/documents/000044168.pdf>)
「被災後の「災害にも強い地域づくり」とその伝承～鳥取県西部地震の災害復興活動経験から～」(第15回防災まちづくり大賞(平成22年度))(消防防災博物館)

(<http://www.bousaihaku-smart.com/town/5688/>)

<素材の入手先>

「阪神・淡路大震災教訓情報資料集」(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/hanshin_awaji/data/index.html)
「北海道南西沖地震災害教訓情報資料集」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/hokkaidonaiseioki/index.htm>)
「有珠山噴火災害教訓情報資料集」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/usuzan/index.html>)
「三宅島噴火災害教訓情報資料集」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/miyakejima/index.htm>)
「災害教訓の継承に関する専門調査会報告書」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kyokun/kyoukunnokeshou/>)

4.3. 今後発生が懸念される主な大規模災害<C17>

[学習項目の概要]

今後発生が懸念されている南海トラフ巨大地震、首都直下地震などの大規模地震や、大規模風水害、火山災害等が発生した場合に想定される被害、防災上の課題と対策について学ぶ。

[学習のねらい]

- 自らの地域で想定される大規模災害の被害や社会的影響を理解したうえで、地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

<地震>

- わが国の国土の状況(過去の地震の震源分布、プレート・断層分布、火山分布)
- 地震の発生確率
- 南海トラフ巨大地震、首都直下地震の被害予測
- 大規模地震発生時に懸念される地域防災上の課題と対策

【参考資料 URL】

「我が国の地震対策の概要」(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/jishin/gaiyou_top.html)
「南海トラフ巨大地震の被害想定(第二次報告)について」(南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ)(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/nankaitrough_info.html)
「首都直下地震の被害想定と対策について(最終報告)」(首都直下地震対策検討ワーキンググループ 最終報告(H25.12))(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/jishin/syuto/tai_saku_wg/index.html)
「南海トラフ地震、首都直下地震の被害と対策に係る映像資料」(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/nankai_syuto.html)
「防災・危機管理 e カレッジ」(深く学ぶ 南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策)(消防庁)
(<http://open.fdma.go.jp/e-college/index.html>)

「東海地震対策」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/jishin/tokai/index.html>)
「東南海・南海地震対策」(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/jishin/tonankai_nankai/index.html)
「南海トラフ地震対策」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/index.html>)
「首都直下地震対策」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/jishin/syuto/index.html>)

<風水害>

- 気象の変化等による今後の傾向
- 「大規模水害対策に関する専門調査会」が対象とする「利根川、江戸川、荒川の堤防決壊」や、巨大台風等、大規模風水害時に懸念される地域防災上の課題と対策

【参考資料 URL】

「これからの気候の変化」(気象庁)
(https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/gw_portal/future_climate_change.html)
「大規模水害対策に関する専門調査会」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kaigirep/chuobou/senmon/daikibosugai/index.html>)
「風水害対策」(首都圏における大規模水害の被害想定)(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/fusuigai/index.html>)

<火山災害>

- 富士山をはじめとした最大級の火山噴火における地域防災上の課題と対策

【参考資料 URL】

「火山対策」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kazan/index.html>)
「火山」(知識・解説)(気象庁)
(https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/vol_know.html)

5. わが国・わがまち(市区町村、都道府県)の防災対策を理解する <B6>

5.1. わが国の防災対策<C18>

〔学習項目の概要〕

災害発生直後の応急対応と、復旧・復興期の対応、平常時の対策を一体的に捉え、減災に取り組むことを理解できる。

また、各段階の対策を支える防災に関する法律や計画、行政機関の防災に関する組織と体制全般について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 減災への取組の基本を理解したうえで、市区町村や都道府県、国等（公助）の役割等を踏まえて、地域の防災活動に取り組むことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

<わが国の防災対策（概要）>

- 減災への取組（発生直後の応急対応と、復旧・復興期の対応、平常時の対策を一体的に捉え、減災に取り組むという減災のサイクルの流れ）
- 国における国土強靱化の対策
- 平常時における災害予防対策（被害抑止と被害軽減の考え方を含む）
- 災害発生直前から災害発生後の災害応急対策
- 災害復旧・復興対策

【参考資料 URL】

「国土強靱化」（内閣官房）
[\(https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/\)](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/)
「日本の災害対策（H27.3）」（内閣府）
http://www.bousai.go.jp/1info/pdf/saigai pamphlet_je.pdf

<防災関係法令>

- わが国における防災に関する法令等（災害対策基本法等）

【参考資料 URL】

「防災・危機管理 e カレッジ」（地方公務員向け 災害対応の基礎コース）（消防庁）
<http://open.fdma.go.jp/e-college/chihou/kiso/kiso.html>

<防災計画・取組>

- わが国における防災の計画（防災基本計画等）
- 国—都道府県—市区町村における防災上の役割と取組（市町村における取組の詳細内容は次項目で解説）
- 指定公共機関等における防災の取組
- 広域ボランティア団体等における取組（JVOD 等）

【参考資料 URL】

「防災対策制度」（内閣府）
<http://www.bousai.go.jp/taisaku/index.html>
「防災・危機管理 e カレッジ」（一般コース 災害時のボランティア活動）（消防庁）
<http://open.fdma.go.jp/e-college/index.html>
「防災における行政の NPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック」（内閣府）
http://www.bousai.go.jp/kaigirep/kentokai/bousai_volunteer_kankyoseibi/pdf/h3004guidebook.pdf

<過去の災害事例>

「熊本地震支援 支援活動の情報や行政機関の動き」（JVOD）
<http://jvoad.jp/blog/support-page/kumamoto2016/info/>

5.2. わがまち(市区町村、都道府県)の防災対策<C19>

[学習項目の概要]

地域に身近な基礎自治体である市区町村、都道府県の防災に関する組織と平時・災害時に実施する防災活動の内容、防災対策の現況について学ぶ。

[学習のねらい]

- 自地域の市区町村、都道府県の平時時・災害時の防災活動と連携して、地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

- わがまち(市区町村、都道府県)の地域強靱化計画(国土強靱化地域計画)
- わがまち(市区町村、都道府県)の防災体制(組織構造、役割)
- わがまち(市区町村、都道府県)の災害予防対策
- わがまち(市区町村、都道府県)の災害応急対策
- わがまち(市区町村、都道府県)の災害復旧・復興対策
- **わがまち(市区町村)の地域防災計画と地区防災計画の関連**
- わがまち(市区町村、都道府県)が実施する家庭や自主防災組織等に対する支援策(助成、支援事業、あっせん等)
- わがまち(市区町村、都道府県)が実施する防災研修・防災訓練(総合防災訓練、防災研修、出前講座、体験施設等)
- わがまち(市区町村、都道府県)が発信する防災に関する情報(防災行政無線、ホームページ、防災メール(登録)等)

【参考資料 URL】

地域強靱化計画(国土強靱化地域計画)(内閣官房)
(https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/tiiki.html)
「防災・危機管理 e カレッジ」(地方公務員向け)(消防庁)
(<http://open.fdma.go.jp/e-college/koumu.html>)
「チャレンジ!防災48」(テキスト 消防署や消防団の活動を知る)(消防庁)
(<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/index.html>)

災害への事前の備え<A2>

6. 災害に備える<B8>

6.1. 事前の備え<C21>

[学習項目の概要]

非常用持出品、備蓄品などあらかじめ備えておくべきこと、家族間の連絡方法（集合場所、災害用伝言サービスの利用方法）や避難する先など、家庭であらかじめ備えておくべきことについて学ぶ。

[学習のねらい]

- 災害発生に備えて自助として行うべき事前の備えを自身で行うとともに、住民等に対し対策を啓発し促進することができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

- 避難のための事前の備え ☆
- 非常持ち出し品、家庭内備蓄の実施方法 (ローリングストック法等) ☆
- 在宅避難のための事前の備え ☆
- 集合場所や避難場所、避難ルートの確認 ☆
- 避難の際の連絡方法、連絡先の確認 ☆
- 災害用伝言サービスの確認
- 災害時の情報収集手段の確認（電話の輻輳回避）
- 帰宅困難時の事前の備え
- 損害保険の種類と契約（地震保険、火災保険等）

【参考資料 URL】

<全般>

- 「防災・危機管理 e カレッジ」（基礎を学ぶ 災害への備えコース）（消防庁）
(<http://open.fdma.go.jp/e-college/index.html>)
- 「住民用教本 災害に備えて」（災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板サービス P. 78～81）（消防庁）
(<http://www.fdma.go.jp/html/intro/form/daigaku/kyouhon/index.htm>)
- 「私の防災サバイバル手帳」（第1章 災害から身を守ろう P. 4～35 第5章 家族防災会議をしてみよう P. 58～61）（消防庁）
(<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/html/life/survival/pdf/h29/survival2903.pdf>)
- 「防災マニュアル-震災対策啓発資料-」（地震が起きる前に）（消防庁）
(http://www.fdma.go.jp/bousai_manual/)
- 「早め早めの避難を行うために」（消防庁）
(<https://www.fdma.go.jp/publication/database/database001.html>)
- 「帰宅困難者対策」（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/jishin/kitakukonnan/index.html>)
- 「1週間を想定した工夫と備え」（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h25/73/bousaitaisaku.html>)

<取組事例>

「大規模地震の発生に伴う帰宅困難者対策の取組事例集（H30.3）」（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/jishin/kitakukonnan/pdf/kitakukonnan_jirei.pdf)

「自主防災組織活動実践事例集」（災害から身を守るための自主避難意識の向上（H29）、自らの命は自らが守る、自らの地域は皆で守る！（H29）他）（静岡県）
([http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-
quakes/manabu/jisyubou_jirei/index.html](http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-
quakes/manabu/jisyubou_jirei/index.html))

「防災まちづくり大賞 防災まちづくり大賞受賞事例集」（消防庁）
(<https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/ikusei002.html>)

「防災まちづくりポータルサイト」（全国防災まちづくりフォーラム、事例のご案内）（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/minna/machidukuri/index.htm>)

<素材の入手先>

「防災学習DVDビデオ『地震だ！その時どうする？』」（消防庁）
(<https://www.fdma.go.jp/publication/database/database002.html>)

「私の防災サバイバル手帳」（様式 家族の防災チェック P.60、持っていよう！避難カード P.61）（消防庁）
(<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/html/life/survival/pdf/h29/survival2903.pdf>)

「防災マニュアル-震災対策啓発資料-」（防災お役立ちツール）（消防庁）
(https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai_manual/too/tool.html)

「早め早めの避難を行うために」（【一般住民向け】避難促進用のパンフレット（雛形））（消防庁）
(<https://www.fdma.go.jp/publication/database/database001.html>)

6.2. わが家の安全対策<C22>

〔学習項目の概要〕

耐震診断や耐震補強の必要性和簡易な診断でわが家の耐震性を確認する方法や耐震化の具体的な方法を学ぶ。

また、家具の転倒防止、食器類等の落下防止、寝室の安全対策、プロパンガスボンベ固定の補強、門柱やブロック塀の点検・補強、ガラスの飛散防止、消火器の定期点検など、わが家の安全性を高める方法について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 地震災害発生に備えて自助として行うべき住宅の耐震対策やわが家の安全対策を自ら行うとともに、住民等に対し対策を啓発し促進することができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

<耐震対策>

- 住宅等の耐震診断と耐震補強の必要性、助成制度
- 耐震診断（地盤、基礎、建物の形、壁の配置、筋交い、壁の割合、老朽度、その他）
- ブロック塀の安全点検と改善の必要性、助成制度

- 我が家の耐震診断（地盤、基礎、建物の形、壁の配置、筋交い、壁の割合、老朽度、その他）★
- 耐震診断等の相談先

【参考資料 URL】

<全般>

「防災・危機管理 e カレッジ」（基礎を学ぶ 災害への備えコース）（消防庁）
<http://open.fdma.go.jp/e-college/index.html>

<取組事例>

「防災まちづくりポータルサイト」（事例のご案内 耐震診断研修、耐震化相談、診断ソフトの提供、公開耐震化工事）（内閣府）
<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/minna/machidukuri/matidukuri/jirei/bunrui3.htm>

<素材の入手先>

「地震に強い住まいづくりのためのお役立ち情報」（誰でもできるわが家の耐震診断（一般財団法人日本建築防災協会）
http://www.kenchiku-bosai.or.jp/taishin_portal/oyakudachi/

<安全対策>

- 室内の安全対策（家具や冷蔵庫、テレビ等の転倒防止、食器等の落下防止、照明機器等の落下防止、ガラスの飛散防止、感震ブレーカー設置等）★
- 外回りの安全対策（ガスボンベ固定の補強、門柱やブロック塀の点検・補強、壁や屋根の補強、洪水による浸水対策等）★
- 火災対策（自宅における火災報知器の設置、消火器の定期点検、漏電対策等）
- 水防対策

【参考資料 URL】

<全般>

「防災・危機管理 e カレッジ」（基礎を学ぶ 災害への備えコース）（消防庁）
<http://open.fdma.go.jp/e-college/index.html>
 「自主防災組織の手引」（第3章第1節1.(2)家庭内の安全対策 P.36~37、コラム6.住宅用火災警報器の設置効果 P.38、4.家庭の安全点検 P.48、9.感震ブレーカーの設置の必要性 P.49）（消防庁）
https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf
 「やってみよう！家具固定」（内閣府）
<http://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h21/11/kotei.html>
 「東京防災」（今やろう防災アクション_室内の備え）（東京都）
<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1002147/1006044.html>

<取組事例>

「自主防災活動事例集（H29.3）」（07 津波被害のない中山間地域での自主防災活動 P.27）（高知県）
https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/010201/files/2014040100628/file_20173304155117_1.pdf
 「自主防災組織の取組事例」（静岡県三島市）
<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn009807.html>
 「防災まちづくり大賞 防災まちづくり大賞受賞事例集」（消防庁）
<https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/ikusei002.html>
 「防災まちづくりポータルサイト」（全国防災まちづくりフォーラム、事例のご案内）（内閣府）
<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/minna/machidukuri/index.htm>

<素材入手先>

「防災学習DVDビデオ『ふせごう - 家具等の転倒防止対策 - 』」（消防庁）
(<https://www.fdma.go.jp/publication/database/database004.html>)
「防災まちづくりポータルサイト」（防災まちづくり道具箱）（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/minna/machidukuri/index.htm>)

7. 住民の防災に関する意識、知識を高める<B9>

7.1. 住民の防災意識の向上<C24>

〔学習項目の概要〕

過去の事例から、災害時に住民が果たすべき役割と近隣住民どうしの連携による活動が必要とされていることを学ぶ。

また、円滑な連携を可能にするための日ごろからの交流のあり方を学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 地域住民一人一人が地域防災に関心を持ち、平時から地域で取り組む防災活動に積極的に参加するよう、イベント等を通じた活動の必要性について理解できる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 住民主体の防災力向上の必要性
- 地域ぐるみの防災意識の啓発
- 災害時における地域住民の主な活動
- 地域住民の連携と日頃の交流の重要性
- 平常時における地域住民との交流方法、ポイント（事例等）☆

【参考資料 URL】

<全般>

「自主防災組織の手引」（第3章第1節 日常における活動 P.35～36）（消防庁）
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

<取組事例>

「災害に備えて（H19.3）」（地域のイベントに防災を盛り込んだ楽しい活動もあります P.3～30）（消防庁消防大学校）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_04_h19_jyuu_sai_st.pdf)

「自主防災活動事例集（平常時編）」（熊本県）

(https://www.pref.kumamoto.jp/ki_ji_10983.html)

<素材の入手先>

「自主防災活動事例集（その他の参考資料 会議資料、住民へのお知らせ・案内チラシなど）」（熊本県）

(https://www.pref.kumamoto.jp/ki_ji_10983.html)

7.2. 住民への防災知識の普及<C25>

〔学習項目の概要〕

市区町村等から発行される防災啓発パンフレット等を通じて、防災知識の普及啓発活動の目的や内容について理解するとともに、地域の住民への防災知識の普及・啓発の方法（チラシの作成・配布、防災講話やワークショップの開催など）について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 効果的な地域住民への防災啓発活動を通じて、住民の防災への知識や意識が向上し、地域防災活動の活性化につなげることができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 地域住民に対する防災知識の普及の必要性
- 国が行う防災知識の普及・啓発活動（目的、主な内容、資料、窓口等）
- 都道府県が行う防災知識の普及・啓発活動（同上）
- 市区町村が行う防災知識の普及・啓発活動（同上）
- 住民に対する防災知識の普及・啓発の種類、方法（事例等）（防災マップ・パンフレット・広報紙等の作成・配布、気象情報や避難情報の説明会、アンケート調査、災害体験談・講話、地域の災害危険箇所を把握するワークショップ等）★

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」（第3章第1節日常における活動 P.35～39）（消防庁）

https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf

「自主防災組織教育指導者用教本（H19.3）」（「防災・危機管理 e-カレッジ」「救命講習」「防災館」で 災害に対応するための知識や技術を学びましょう！ P.141～144、

「出前講座」を活用し 災害に対応するための知識や技術を学びましょう！ P.145～

149）（消防庁）

<http://www.fdma.go.jp/html/intro/form/daigaku/kyouhon/index.htm>

「地震防災マップ作成のすすめ」（内閣府）

<https://www.city.noshiro.akita.jp/upload/download/99600download.pdf>

<素材の入手先>

「地方公共団体防災担当者向け気象防災ワークショップ」（ワークショッププログラム資料）（気象庁）

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jma-ws2/index.html>

「住民への安全知識の普及啓発に関する取組について」（気象庁）

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/anzen/index.html>

<取組事例>

「災害に備えて（H19.3）」（地域のイベントに防災を盛り込んだ楽しい活動もあります P.3～30）（消防庁消防大学校）

https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_04_h19_jyuu_sai_st.pdf

「防災まちづくりポータルサイト」（事例のご案内 防災に関する学習）（内閣府）

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/minna/machidukuri/matidukuri/jirei/bunrui3.htm>

「自主防災組織活動実践事例集」（『楽しく学ぼう防災クイズ大会』～地域で育てる自助・共助の力～（H28）他）（静岡県）

http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-qaques/manabu/jisyubou_jirei/index.html

8. わがまち(地域)の防災体制をつくる<B11>

8.1. 地域の情報収集・伝達<C27>

[学習項目の概要]

災害時に地域で収集・伝達すべき情報の種類や内容、災害時における課題、体制づくりの必要性について学ぶ。

また、あらかじめ地域における情報収集・伝達のための体制構築の方法、円滑に行うためのマニュアル作成や実行性を高めるための訓練の方法について学ぶ。

[学習のねらい]

- 災害発生に備えて地域の情報収集・伝達の体制を整備し、実効性のあるマニュアルの作成や訓練等に取り組むことができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

- 災害時における情報収集・伝達の課題、情報収集・伝達の重要性、体制づくりの必要性
- 情報収集・伝達の種類と内容
- 情報収集・伝達先の整理
- 情報収集・伝達手段の整備(情報の種類: 防災気象情報、避難勧告等の発令状況、安否情報、地域の被害情報、周辺の被害情報、避難所開設・運営情報、災害ボランティアセンター開設情報、市の支援情報)
※留意事項: 高齢者や障がい者、外国人等への配慮、SNS等最新ツールの活用上の注意等
- 情報収集・伝達のための体制整備の方法(事例等) ☆
- 情報収集・伝達マニュアルの作成(事例等) ☆
- 情報収集・伝達訓練の方法(事例等) ☆

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」(第3章第2節1. 情報の収集及び伝達 P. 58)(消防庁)
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)
「地域防災リーダー入門」(テキストⅢ③情報収集・伝達のしくみづくり P. 36~37)
(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/leader_text.html)
「自主防災組織の手引」(第3章第1節3. 防災訓練 P. 40~43)(消防庁)
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

<過去の災害事例>

「自主防災活動事例集(熊本地震対応編)」(行政区の仕組みを生かした情報収集 P. 6他)(熊本県)
(https://www.pref.kumamoto.jp/common/UploadFileOutput.ashx?c_id=3&id=23257&sub_id=1&flid=143082)

<取組事例>

「自主防災組織活動実践事例集」(情報伝達確保のためのアマチュア無線通信人材養成と機材整備 (H23) 他) (静岡県)

(http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/manabu/jisyubou_jirei/index.html2)

「先進的・先導的な取組事例 (学校や消防団等と連携し、地域と密着した防災活動を実施している事例 / 災害時の安否確認や情報伝達手法が優れている事例) (H29、30)」(宮城県)

(<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kikitaisaku/jisyubousai-taiseikyoka-miyagi.html>)

「実践的な防災訓練の普及に向けた事例調査について (H26.11)」(訓練事例-2 P.4) (消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/singi_kento/kento/items/kento141_02_shiryu01-1.pdf)

8.2. 地域が中心となった避難所運営体制<C28>

[学習項目の概要]

災害発生時に避難所を開設する目的や、避難所の種類や役割について学ぶとともに、自分たちが利用する指定避難所を確認する。

また、関係者と連携しながら住民が中心となって避難所を運営する必要性や、円滑に避難所を運営するための体制づくりの方法、避難所を開設・運営するためのマニュアル作成、実行性・実効性を高めるための訓練の方法について学ぶ。

[学習のねらい]

- 災害発生に備えて、避難所を利用する自主防災組織等が集まり、円滑に避難所を開設・運営するための体制を整備し、実効性のあるマニュアルの作成や訓練等に取り組むことができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

- 避難所開設の目的
- 避難所の種類、役割
- 自分たちが利用する指定避難所の確認
- 災害時における避難所開設・運営の課題、体制づくりの必要性 (住民が中心となって避難所を運営する必要性、被災地での事例)
- 避難所運営のための体制整備の方法 (避難所運営協議会等による避難所運営体制づくり等の事例等) ☆
- 避難所運営マニュアルの作成 (各市区町村等で作成の手引きやひな形等があれば活用、作成事例等) ☆
- 避難所開設・運営訓練の方法 (事例等) ☆

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」(第3章第2節4.(2) 避難所の開設・運営等 P.63~64 (消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「避難所運営ガイドライン (H28.4)」(内閣府)

(http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/1605hinanjo_guideline.pdf)

<過去の災害事例>

「自主防災活動事例集（熊本地震対応編）」（地域の団結で乗り切った避難所運営 P. 2 他）（熊本県）

(https://www.pref.kumamoto.jp/common/UploadFileOutput.ashx?c_id=3&id=23257&sub_id=1&flid=143082)

「自主防災活動事例集（H29.3）」（04. 避難所運営について考える P. 14～18）（高知県）

(https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/010201/files/2014040100628/file_20173304155117_1.pdf)

<取組事例>

「自主防災組織活動実践事例集」（地域が主体となった避難所運営体制の整備（H26）他）（静岡県）

(http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/manabu/jisyubou_jirei/index.html)

「先進的・先導的な取組事例（地域の防災計画や地区防災マニュアル等を策定している事例）（H29、30）」（同じ避難所に避難する複数地区で作る避難所運営マニュアル（H29） 他）（宮城県）

(<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kikitaisaku/jisyubousai-taiseikyoka-miyagi.html>)

8.3. 要配慮者の地域ぐるみでの支援体制<C29>

〔学習項目の概要〕

要配慮者と避難行動要支援者の意味、要配慮者の特性等について学ぶ。

また、災害時における要配慮者の支援の必要性、要配慮者の特性に応じた支援体制づくりの方法、配慮の方法を整理したマニュアル作成、実行性・実効性を高めるための訓練の方法について学ぶ。（避難行動要支援者への避難支援も含む。）

※要配慮者：高齢者・障がい者・乳幼児・妊婦・負傷者・外国人等

避難行動要支援者：要配慮者のうち、災害時に自ら避難することが困難な者で、円滑迅速な避難のために特に支援を要する者

〔学習のねらい〕

- 災害発生に備えて、要配慮者（避難行動要支援者）の安全を確保するための支援体制を整備し、実効性のあるマニュアルの作成や訓練等に取り組むことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 要配慮者と避難行動要支援者の意味
- 要配慮者の特徴、主な支援内容（高齢者・障がい者等特性ごと）
- 避難行動要支援者情報の把握と名簿の作成（民生委員・児童委員や福祉ボランティア、自助グループ、社会福祉協議会等の福祉関係団体等との連携）
- 災害時における要配慮者に起こる課題、支援体制づくりの必要
- 円滑な避難支援のための実践的訓練 ☆

- 要配慮者のための支援体制の整備の方法（事例等、各地方公共団体における避難行動要支援者に対する支援のための取組を含む）☆
- 要配慮者支援マニュアル作成の方法（事例等、避難行動要支援者の避難支援のための個別計画の作成方法含む）☆
- 要配慮者支援のための訓練の方法（事例等）☆

【参考資料 URL】

「災害に備える地域助け合いの手引き」（宮城県仙台市）

(<http://www.city.sendai.jp/chiikifukushi/kurashi/anzen/saigaitaisaku/sonaete/bosai/engosha.html>)

「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取り組み指針（H25.8）」（第4.個別計画の策定 P.35～37、第5.避難行動支援に係る共助力の向上 P.38～41）（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagyousei/youengosya/h25/pdf/hinansien-honbun.pdf>)

「障がい者の特性に応じた平時・災害時の対応指針」（熊本県健康福祉部障がい者支援課）

(https://www.pref.kumamoto.jp/common/UploadFileOutput.ashx?c_id=3&id=23119&sub_id=2&flid=142855)

<全般>

「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagyousei/youengosya/h25/pdf/hinansien-honbun.pdf>)

「災害時要援護者の避難対策事例集」（消防庁）

(<https://www.fdma.go.jp/mission/prepare/assistant/assistant001.html>)

「個人情報保護法等の法令・ガイドライン等」（個人情報保護委員会）

(<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/>)

<過去の災害事例>

「平成 28 年度避難所における被災者支援に関する事例等報告書（H29.4）」（2.Ⅲ 1）配慮が必要な方への対応）（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/houkokusyo.pdf>)

<取組事例>

「自主防災組織の手引」（第3章第1節6.避難行動要支援者対策 P.52～54）（消防庁）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「避難行動要支援者の避難行動支援に関する事例集」

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagyousei/pdf/honbun.pdf>)

「災害時要援護者支援の進め方 地域での取り組み事例集（H29.4）」（宮城県仙台市）

(<https://www.city.sendai.jp/chiikifukushi/kurashi/anzen/saigaitaisaku/sonaete/bosai/documents/jireisyu.pdf>)

「兵庫県 災害時要援護者 支援取組事例集（H30.3）」（兵庫県）

(<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/documents/zireisyuu.pdf>)

「避難行動要支援者の避難行動支援に関する事例集（H29.3）」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagyousei/pdf/honbun.pdf>)

「避難行動要支援者対策及び避難所における良好な生活環境対策に関する参考事例集」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagyousei/youengosya/h25/sankoujirei.html>)

「自主防災組織の手引」（第5章第4節 避難行動要支援者対策の取組 P.125～130）（消防庁）

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「自主防災組織の先進的・先導的な取組事例（その他、他の自主防災組織の模範となる取組を行っている事例）（H29、30）」（消防団等と連携した避難行動要支援者の安否確認訓練（H29）他）（宮城県）

(<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kikitaisaku/jisyubousai-taiseikyouka-miyagi.html>)

<素材の入手先>

「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」（内閣府）（避難行動要支援者名簿（例） P.23）

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyogyousei/youengosya/h25/pdf/hinansien-honbun.pdf>)

「災害に備える地域助け合いの手引き-災害時要援護者支援の進め方（参考資料）」（災害時要援護者個人情報取扱ルール（ひな形）、居住者防災情報カード（参考様式）他）（宮城県仙台市）

(<http://www.city.sendai.jp/chiikifukushi/kurashi/enzen/saigaitaisaku/sonaete/bosai/engosha.html>)

「要配慮者支援マニュアル策定ガイドライン（H30.3）」（資料編 P.49～76）（山口県）

(<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cmsdata/e/a/5/ea5cad53c8d48da2e914aaaf697308d.pdf>)

8.4. 災害ボランティアの受入体制、応援協力体制<C30>

〔学習項目の概要〕

避難所での炊き出しや家屋のがれき撤去など、被災者の生活を支え、復旧・復興で重要な役割を果たす災害ボランティアの存在や有用性について学ぶとともに、地域においてあらかじめボランティアを受け入れる力、「受援力」を高めておくための平常時の取組や受入方法について学ぶ。

また、被災者を支援するボランティア活動に参加することの意義や、災害時に応援協力し合うための関係づくりなど、事前の取組みについて学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 災害時に地域において円滑にボランティアを受け入れる力「受援力」を強化するため、災害ボランティアを受け入れるために必要な事前の体制づくり、相互に応援協力し合える関係づくりを行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 災害ボランティアの役割、活動の種類、内容（事例等）
- 災害時における被災者の課題、災害ボランティア活用の必要性、有効性（事例等）
- 地域がボランティアを受け入れる力「受援力」の強化の必要性
- 災害ボランティアの受援体制の整備の方法（地域の情報整理、災害ボランティアセンター設置訓練への参加、災害時にお手伝いをしてもらえる相手の把握、受入時の留意事項等）
☆
- 災害ボランティア受入マニュアルの作成（事例等） ☆
- ボランティア活動を行う場合の参加方法、参加時の留意点、心構え等

【参考資料 URL】

「防災・危機管理 e カレッジ」（基礎を学ぶ 災害時のボランティア活動の実践コース）（消防庁）

<http://open.fdma.go.jp/e-college/index.html>

「広報紙「ぼうさい」(H22)」(特集 防災ボランティア) (内閣府)

http://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h22/01/special_01.html

<取組事例>

「被災地における NPO 法人等の活動事例 (H26.9)」(内閣府)

<https://www5.cao.go.jp/keizai2/keizai-syakai/uneiryoku/pdf/jirei.pdf>

「防災における行政の NPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック」(内閣府)

http://www.bousai.go.jp/kaigirep/kentokai/bousai_volunteer_kankyoseibi/pdf/h3004guidebook.pdf

「ヨコハマの「減災」アイデア集」(5③ 災害ボランティアの協力を得よう P.78～80) (神奈川県横浜市)

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyu-bohan/bousai-saigai/chikitaishaku/bosai/jireishu.files/0024_20180912.pdf

<過去の災害事例>

「被災地発 支え合い活動事例集 豪雨ニモマケズ (H31.3)」(岡山県倉敷市)

<http://kurashikisyakyo.or.jp/wp-content/uploads/2019/03/1b897ef7ef5116720c79f86338b9422f.pdf>

「地域の受援力を高めるために」(内閣府)

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/bousai-vol/product/juenryoku/juenryoku.pdf>

9. 防災資機材を管理する<B12>

9.1. 防災資機材の管理<C31>

〔学習項目の概要〕

自主防災組織が整備すべき防災資機材等の種類、防災資機材等の整備に必要な財源確保（行政等からの助成、自主的な資金調達など）の方法、防災資機材倉庫の場所と鍵の管理方法等の確認、備蓄状況の定期点検や防災資機材等の使用方法の事前確認の必要性等について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 地域に必要な防災資機材を整備し、定期的な点検等を通じて適切に管理するとともに、災害時に適切に活用できるよう訓練に取り組むことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 防災資機材等を整備する必要
- 整備すべき防災資機材等の種類
- 防災資機材倉庫の管理

- 防災資機材の点検とリストの更新 ☆
- 防災資機材を活用した訓練の実施 ☆

【参考資料 URL】

<全般>

「自主防災組織の手引」(第3章第1節5. 防災資機材等の整備 P. 50~51) (消防庁)
https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf
 「チャレンジ! 防災48」(テキスト 防災資機材を使用した簡単な防災活動ができる(47)) (消防庁)
<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/index.html>

<取組事例>

「自主防災組織活動実践事例集」(～備えあれば憂い無し～防災資機材合同点検パトロール(H28) 他) (静岡県)
http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-qaques/manabu/jisyubou_jirei/index.html

10. わがまち(地域)で防災訓練や講習会などを実施する<B13>

10.1. 防災訓練・講習会等の実施<C32>

〔学習項目の概要〕

地域で実践される防災訓練等の事例をもとに、自主防災組織が中心となり、地域住民を対象とした防災訓練や防災講習会を企画・運営する上で必要な知識やスキルを学ぶ。

また、防災訓練や防災研修の際に押さえておくべき前提となる地域の危険性を把握する方法や、防災対策の手掛かりとなるマップの作成方法について具体的な実施方法を学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 地域の課題やレベルに適した防災訓練や講習会を自分たちで企画・実施し、地域の防災力を向上させることができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 防災教育・訓練の必要性
- 防災学習の種類、方法(事例等)(講習、講演、体験談、eラーニング等)
- 防災ワークショップ研修の種類、方法(事例等)(防災マップ作成ワーク、防災計画やマニュアルの作成ワーク、各種団体との交流ワーク等) ☆
- 個別訓練(消火訓練、避難訓練、安否確認訓練、救出・救助訓練、応急救護訓練、避難所開設運営訓練、情報伝達訓練、給食・給水訓練、要配慮者対応訓練等)(※)
- 総合防災訓練の種類、方法(事例等)(個別訓練を組み合わせた訓練、図上訓練、クロスロードゲーム等) ☆
- 総合防災訓練(事例等)(市区町村等がおこなう防災訓練等)

※ここでは訓練の種類やその概略のみ説明し、訓練の具体的な内容は、応急対策の該当する各項目で実施

【参考資料 URL】

<全般>

「防災・危機管理 e カレッジ」(基礎を学ぶ 地域防災の実践コース) (消防庁)

(<http://open.fdma.go.jp/e-college/index.html>)

「自主防災組織の手引」(第3章第1節3. 防災訓練 P. 40~47、7. 他団体と連携した訓練活動の実施 P. 55~56) (消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「災害に備えて (H19.3)」(DIG (ディグ) を行い、私たちのまちの防災力を確認しましょう P. 44~50、まちなか防災訓練を行い、私たちのまちの防災力を確認しましょう P. 51~60) (消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei001_04_h19_jyuu_sai_st.pdf)

「チャレンジ! 防災48」(テキスト 災害のことを考えて話しあう) (消防庁)

(<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/index.html>)

「地域防災リーダー入門」(テキスト④防災訓練やイベントの実施 P. 40~44) (内閣府)

(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/leader_text.html)

「今こそ防災 一人ひとりが災害に強くなるために防災研修を」(大阪市)

(<https://www.city.osaka.lg.jp/shobo/page/0000468730.html>)

<取組事例>

「地域で取り組む防災活動事例集」(広島県福山市)

(https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/uploaded/life/76465_191653_misc.pdf)

「自主防災活動事例集 (H29.3)」(03. 避難訓練を実施する P. 9~13) (高知県)

(https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/010201/files/2014040100628/file_201733_04155117_1.pdf)

「地域防災訓練事例集 (H28.3)」(宮崎県宮崎市)

(https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/fs/2/2/9/1/5/5/_/01zireisyu.pdf)

<素材の入手先>

「自主防災組織活性化マニュアル (資料編)」(防災訓練を行う チェックリスト、シナリオ等 資-37~45) (広島県)

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/5/h27jisyumanu.html>)

災害への対応<A3>

11. 発災の直前・直後に命を守る<B14>

11.1. 災害時にとるべき行動(全般) <C33>

[学習項目の概要]

地震災害や風水害等、災害発生直前・直後から時間を追った形での命を守るための行動・対応の流れ、行動する上で注意すべきことや配慮すべきことなどを学ぶ。

また、災害発生直前・直後の対応に必要なスキルを身につける。災害発生時において地域や地域住民等の被害状況等をイメージしながら、状況に応じて取るべき行動について学ぶ。

[学習のねらい]

- 地震災害や風水害の発生直前・直後に、冷静かつ適切に地域住民が命を守るための行動をとることができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

- 地震発生直後の行動の流れ(安全確保→火の始末→避難・消火活動・救助活動→避難所開設)
- 風水害発生直前から発生直後の行動の流れ(気象情報の収集→避難準備→避難→避難所開設)
- 風水害時の避難に係る情報の収集・伝達の方法、避難行動、留意事項
- 地震災害時の対応方法、留意事項(家庭内で災害に遭遇した場合、駅や電車等の通勤途上で災害に遭遇した場合、地下街で災害に遭遇した場合、デパート等の商業施設で遭遇した場合、屋外や運転中に遭遇した場合、マンションに住んでいる場合、夜間に発生した場合)

☆

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」(第3章第2節 地震災害時の活動 P.57、第3節 風水害時の活動 P.67~69)(消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「東京防災」(01 大震災シミュレーション)(東京都)

(<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1002147/1006044.html>)

「避難勧告等に関するガイドラインの改定(H31.3)」(内閣府)

(http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/index.html)

「自主防災組織の手引」P.67~69(消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「避難勧告等に関するガイドラインの改定(H31.3)」(内閣府)

(http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/index.html)

「平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方について(報告)」(内閣府)

(http://www.bousai.go.jp/fusuigai/suigai_dosyaworking/index.html)

「リーフレット「震災時の帰宅行動 そのときあなたはどのようにする？」」(内閣府)

(<http://www.bousai.go.jp/jishin/syuto/pdf/101110.pdf>)

「チャレンジ! 防災48」(テキスト 災害発生時、とっさ取るべき方法を学ぶ、119番通報・災害に適応した避難ができる)

(<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/main/bunrui.html>)

「チャレンジ! 防災48」(参考資料 緊急地震速報パンフレット)(消防庁)

(<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/reference/reference.html>)

「わたしの防災サバイバル手帳」(第1章 災害から身を守ろう)(消防庁)

(<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/bousai/>)

「防災マニュアルー震災対策啓発資料 屋内編、屋外・乗り物編」(消防庁)

(http://www.fdma.go.jp/bousai_manual/)

<素材の入手先>

「防災啓発ビデオ「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう！」(気象庁)

(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/cb_saigai_dvd/index.html)

「気象庁ワークショップ「経験したことのない大雨 その時どうする？」(気象庁)

(<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jma-ws/index.html>)

「防災学習DVDビデオ『地震だ! その時どうする?』(消防庁)

(<https://www.fdma.go.jp/publication/database/database002.html>)

「防災学習DVDビデオ『津波から生き延びるために-知る・行動する-』(消防庁)

(http://www.fdma.go.jp/html/life/sinsai_taisaku/sinsai22_pv.html)

11.2. 避難に関する情報の収集<C34>

〔学習項目の概要〕

気象に関する情報や緊急地震速報、避難勧告等の避難情報を入手する方法、情報の読み方、情報に基づく基本的な行動について学ぶとともに、避難に関する情報を活用するためのスキルを身につける。

〔学習のねらい〕

- 災害発生の直前・直後において避難に関する情報を入手し、その内容を読み取り、迅速かつ適切に地域住民の避難の判断を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 防災気象情報の種類、内容、情報の読み方(気象に関する情報(予報・警報)、緊急地震速報、津波に関する情報(注意報・警報)、土砂災害に関する情報、竜巻に関する情報)
- 河川の水位の情報の種類、内容、情報の読み方
- 各種情報の入手先、手段、方法 ☆
- 各種情報を受け取った際にとるべき基本的な行動 ☆
- 避難情報(避難勧告等)の種類、内容、とるべき基本的な避難行動、留意事項 ☆

【参考資料 URL】

「チャレンジ! 防災48」(参考資料 緊急地震速報パンフレット)(消防庁)

(<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/reference/reference.html>)

「気象庁 知識・解説ページ 気象」(気象庁)

(<http://www.jma.go.jp/jma/menu/menuknowledge.html>)

「気象庁 知識・解説ページ 緊急地震速報について」(気象庁)

(<http://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/index.html>)

「災害に備えて」（風水害・土砂災害の基礎知識 P. 31～32、警報や避難に関連した基礎知識 P. 33～43）（消防庁）
<http://www.fdma.go.jp/html/intro/form/daigaku/kyouhon/index.htm>
 「避難勧告等に関するガイドラインの改定（H31.3）」（内閣府）
http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/index.html
 「災害に備えて」（避難に関連した用語 P. 38）（消防庁）
<http://www.fdma.go.jp/html/intro/form/daigaku/kyouhon/index.htm>
 「避難勧告等に関するガイドラインの改定（H31.3）」（内閣府）
http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/index.html
 「平成 30 年 7 月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方について（報告）」（内閣府）
http://www.bousai.go.jp/fusuigai/suigai_dosyaworking/index.html
 「リーフレット「津波から命を守るために」」（気象庁）
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsunami201501/index.html>

11.3. 安全な避難行動<C35>

〔学習項目の概要〕

安全な避難先や避難路の選定方法、避難の方法、地域における避難誘導や避難支援の方法について学ぶとともに、避難行動要支援者を含め、地域住民の安全な避難行動に必要なスキルを身につける。

〔学習のねらい〕

- 災害発生直前・直後において地域に避難の必要が認められた場合、リーダー自身及び組織のメンバー等の安全を第一に、地域に避難の必要性を呼びかけるとともに、適切に避難誘導を行うことができる人材を育てる。（避難行動要支援者の避難支援を含む）

〔学習内容(メニュー)例〕

- 災害別の安全な**避難の判断・避難行動（逃げ遅れ時の判断・行動も含む）**、避難行動時の留意事項（避難所に行く際の通電火災防止を含む） ☆
- 地域における避難誘導の呼びかけ・避難誘導（事例等）
- 避難行動要支援者の避難支援の方法、支援上の留意事項 ☆

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」（第 3 章第 2 節 4. 避難及び避難所運営 P. 61～62）（消防庁）
https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf
 「防災マニュアル-震災対策啓発資料-」（揺れが収まったら）（消防庁）
http://www.fdma.go.jp/bousai_manual/
 「消防庁 防災・危機管理 e-カレッジ いざという時役立つ知識コース」（消防庁）
<http://open.fdma.go.jp/e-college/>

<過去の災害事例>

「東日本大震災時における宮城県内自主防災組織の活動事例集（H27.3）」（宮城県）
<https://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/304617.pdf>

「東日本大震災時における宮城県内自主防災組織の活動事例集（H27.3）」（宮城県）
(<https://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/304617.pdf>)

<取組事例>

「私たちのまちの防災活動」（2. 避難誘導・安否確認 P.4～5）（神奈川県相模原市）
(http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/013/033/all.pdf)

「避難行動要支援者の避難行動支援に関する事例集（H29.3）」（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagousei/pdf/honbun.pdf>)

「災害時要援護者の避難対策事例集（H22.3）」（3.3. 避難支援活動）（災害時要援護者の避難対策に関する検討会）（消防庁）
(<https://www.fdma.go.jp/mission/prepare/assistant/assistant001.html>)

11.4. 住民の安否や地域の被害状況等の情報の収集・伝達<C36>

〔学習項目の概要〕

地域の災害対応に必要な情報（住民の安否情報、地域及びその周辺の被害情報、災害情報、市区町村等の対応情報等）の収集・伝達方法について学ぶとともに、情報の収集・伝達に必要なスキルを身につける。

〔学習のねらい〕

- 災害発生の直前又は直後に、組織として災害対応に必要な情報を収集し、その内容に基づき情報伝達など地域で適切に災害対応を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 災害対応に必要な情報の種類、内容
- 情報収集・伝達の手順、留意事項 ☆
- 多様な手段（ツール等）を活用した情報収集・伝達の方法（SNS等最新ツールやアプリ等様々な手段の操作方法を含む）☆

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」（第3章第2節1. 情報の収集及び伝達 P.58）（消防庁）
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

<取組事例>

「自主防災会防災訓練活動事例」（情報収集伝達訓練）（京都府京都市）
(http://www.bousai-kyoto-city.jp/bousai/pdf/kunren_jirei/menu.htm)

11.5. 初期消火活動<C37>

〔学習項目の概要〕

消火の方法、消火に使う道具や機器、消火活動の手順とコツ、消火活動時の安全確保に必要な知識を学び、初期消火に必要なスキルを身につける。

〔学習のねらい〕

- 地域で火災が発生した場合、自主防災組織のリーダーとして、住民等と協力し、迅速かつ適切に初期消火活動を行うための指揮をとることができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 初期消火の重要性
- 初期消火のための消火資機材の種類と使い方 ☆
- 消火活動時の留意事項

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」 P. 50～51、59～60（消防庁）
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)
「消防庁 防災・危機管理 e-カレッジ」(いざという時役立つ知識コース) (消防庁)
(<http://open.fdma.go.jp/e-college/>)
「チャレンジ! 防災48」(テキスト 防災資機材を使用した簡単な防災活動ができる) (消防庁)
(<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/index.html>)
「わたしの防災サバイバル手帳」(第1章 災害から身を守ろう) (消防庁)
(<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/bousai/>)

<取組事例>

「第14回 地域の防火防災功労賞事例集 (H30.1)」(防災対策チームを中心とした実践的な防火対策の推進 P.16 他) (東京都消防庁)
(http://www.tfd.metro.tokyo.jp/lfe/bou_topic/koroshou/senkou-14jirei.pdf)

11.6. 応急救護活動<C38>

〔学習項目の概要〕

応急処置の方法、感染防止、止血法、心肺蘇生法など救命救急の基本的な知識について学び、応急手当に必要な基本的スキルを身につける。

〔学習のねらい〕

- 地域内にけが人等が発生した場合、自主防災組織のリーダーとして、住民等と協力し、迅速かつ適切に救命処置や応急手当などの救護活動を指揮することができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 応急救護の重要性
- 救命処置の種類と方法 ☆
- 乳児に対する救命処置の方法 ☆
- その他の応急手当（感染防止、止血、気道異物除去）☆
- 包帯法 ☆
- 応急救護活動時の留意事項

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」（第3章第2節3. 救出・救護 P.60）（消防庁）
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)
「消防庁 防災・危機管理 e-カレッジ」（いざという時役立つコース）（消防庁）
(<http://open.fdma.go.jp/e-college/>)
「チャレンジ! 防災48」テキスト」（防災資機材を使用した簡単な防災活動ができる P.36~40）（消防庁）
(<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/index.html>)

<取組事例>

「自主防災組織活動実践事例集」（「自主防災組織と行政が連携した負傷者救護訓練」（救出・救助～救護所～救護病院までの負傷者救護活動）（H24） 他）（静岡県）
(http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-qaques/manabu/jisyubou_jirei/index.html)

11.7. 救出・救助活動<C39>

〔学習項目の概要〕

救助資機材の使用方法、応急担架の作製方法・負傷者搬送方法について学び、救助のための基本的なスキルを身につける。

〔学習のねらい〕

- 地域内に倒壊した家屋等に閉じ込められるなどした人が発生した場合、自主防災組織のリーダーとして、住民等と協力し、迅速かつ適切に救助活動を指揮することができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 救出・救助の重要性
- 救出・救助の方法（倒壊家屋から、ブロック塀から、土砂崩れから）☆
- 救助資機材の種類、利用方法 ☆
- 負傷者の搬送方法 ☆
- 救出・救助活動時の留意事項

【参考資料 URL】

「自主防災組織の手引」（第3章第1節5. 防災資機材等の整備 P.50~51、第2節3. 救出・救護 P.60）（消防庁）
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)
「防災・危機管理 e-カレッジ」（いざという時役立つ知識コース）（消防庁）

(<http://open.fdma.go.jp/e-college/>)

「チャレンジ!防災48」(テキスト 防災資機材を使用した簡単な防災活動ができる)

(<http://open.fdma.go.jp/e-college/bosai/index.html>)

<取組事例>

「地域で取り組む防災活動事例集」(No.4 救出・救助訓練)(広島県福山市)

(https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/uploaded/life/76465_191653_misc.pdf)

12. 安心・安全に避難生活を送る<B15>

12.1. 避難所の開設・運営<C40>

[学習項目の概要]

適切なタイミングで避難所を開設するための方法や、関係者と連携しながら円滑に避難所を運営するための方法について学ぶとともに、避難所開設・運営に必要なスキルを身につける。

[学習のねらい]

- 災害時に、避難所を共に利用する他の地域の自主防災組織や施設管理者及び市区町村職員と協力しながら、自主防災組織のリーダーとして避難所の自主的な運営をすることができる人材を育てる。

[学習内容(メニュー)例]

- 避難所の開設・運営の流れ
- 避難所の開設の手順、方法、課題、留意事項
- 避難所の運営の手順、運営組織、役割分担
- 避難所の各種活動内容、活動上の課題、留意事項(避難者の把握、トイレの確保、食料・物資の配布、アレルギー疾患を有する被災者への対応、救援・支援、要配慮者への対応、ペット対応、各種情報の受発信、衛生環境の整備、健康管理、防犯対策、ボランティアとの協力、帰宅困難者への対応等) ☆
- 二次避難所としての福祉避難所(高齢者、障がい者、乳幼児、その他特に配慮を要する方の避難所)の概要、福祉避難所の開設・運営の仕組み(当該市町村)、避難所からの移送
- 避難所の閉鎖の考え方、方法

【参考資料 URL】

<全般(避難所)>

「自主防災組織の手引」(第3章第2節4. 避難及び避難所運営 P.63~64、5. 給食・給水 P.65~66)(消防庁)

(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/items/bousai_2904.pdf)

「避難所の生活環境対策」(内閣府)

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/>)

「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針(H25.8)」(内閣府)

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/1605kankyokakuho.pdf>)

「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン（H28.4）」（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/1605hinanjo_toilet_guideline.pdf)
「避難行動要支援者対策及び避難所における良好な生活環境対策に関する参考事例集（H26.3）」（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyogyousei/youengosya/h25/sankoujirei.html>)
「地域防災リーダー入門」（テキストⅢ⑤避難所運営体制づくり P.47～49）（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/leader_text.html)
「大規模災害から命と暮らしを守るための避難所運営の手引き～男女共同参画の視点を取り入れて～」（三重県四日市市）
(<https://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/home/doc/hinansyouneinotebiki.pdf>)
「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」（環境省）
(https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2506.html)
「避難所におけるアレルギー疾患を有する被災者への対応について」（厚生労働省）
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000122165_00001.html)
「災害時のこどものアレルギー疾患対応パンフレット」（一般社団法人 日本小児アレルギー学会）
(<https://www.jspaci.jp/gcontents/pamphlet/>)

<全般（福祉避難所）>

「福祉避難所の確保・運営ガイドライン」（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/1604hinanjo_hukushi_guideline.pdf)
「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針（H25.8）」（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/1605kankyokakuho.pdf>)
「福祉避難所等の設置運営マニュアル」（市民編・行政編の避難手順、福祉避難所等 Q&A、福祉避難所等の設置運営マニュアル等）（熊本市）
(https://www.city.kumamoto.jp/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=21489&class_set_id=2&class_id=122)

<過去の災害事例>

「平成 28 年度避難所における被災者支援に関する事例等報告書（H29.4）」（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/houkokusyo.pdf>)
「釜石市東日本大震災検証報告書【避難所運営編】（H26）」（岩手県釜石市）
(http://www.city.kamaishi.iwate.jp/fukko_joho/torikumi/shinsai_kensyo/detail/1196251_3066.html)

<取組事例>

「私たちのまちの防災活動」（3. 避難所の開設・運営 P.6～15）（神奈川県相模原市）
(<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/bousai/1008785/1013033.html>)
「自主防災組織活動実践事例集」（地域で取り組む避難所運営（H23） 他）（静岡県）
(http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/manabu/jisyubou_jirei/index.html)

<素材の入手先>

「避難所運営ガイドライン（H28.4）」（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/1605hinanjo_guideline.pdf)
「避難所運営マニュアル（マニュアルシート集、様式集）」（宮城県仙台市）
(<http://www.city.sendai.jp/kekaku/kurashi/anzen/saigaitaisaku/hinanjo/une.html>)
「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン（資料編）」（環境省）
(https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2506.html)

12.2. 在宅避難者への支援<C41>

〔学習項目の概要〕

在宅避難を行う際の課題と対応、要配慮者等の在宅避難者への支援の必要、支援上の留意事項等、在宅避難者支援に必要な知識やスキルを身につける。

〔学習のねらい〕

- 災害時に、自主防災組織のリーダーとして、地域の要配慮者等に対して必要な情報や物資等を届けるなど、在宅避難者への支援活動を指揮することができる人材を育てる。また、在宅避難者が孤立しないように、自主防災組織と自治体等が連携を図り、在宅避難者の把握に努め、正確な要望等を収集し支援につなげることができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 在宅避難者の意味
- 災害時における在宅避難の課題、対応（事例等）
- 地域で行う在宅避難者に対する支援の内容、留意事項（共助）（情報伝達、物資等の提供、各市区町村における在宅避難者への支援の取組、要配慮者への配慮を含む）

【参考資料 URL】

<過去の災害事例>

「東日本大震災時における宮城県内自主防災組織の活動事例集（H27.3）」（宮城県）
(<https://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/304617.pdf>)

<取組事例>

「自主防災組織活動実践事例集」（在宅避難の必要性を強調した防災訓練（H29） 他）
（静岡県）
(http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/manabu/jisyubou_jirei/index.html)
「防災まちづくり大賞受賞事例集第21回（H29.3）」（地区防災計画に基づいた防災活動 P.5~6 他）（消防庁）
(https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/item/ikusei002_05_jirei21th.pdf)

12.3. 住民の健康を維持し、災害関連死を防ぐ<C44,C42>

〔学習項目の概要〕

エコノミークラス症候群、感染症、心のケアなど、被災生活における健康面、衛生面の対策の必要性について学ぶとともに、地域における保健・環境衛生の確保のための方法について学ぶ。また、過去の事例を基に災害関連死の存在を知るとともに、その発生の原因や課題、災害関連死を防ぐために地域で出来る取組について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 災害時に、自主防災組織のリーダーとして、地域住民の心身の健康を守るための活動や、災害関連死の発生を予防するための活動を行うことができる人材を育てる。また、女性視点の防災活動及び避難所運営の必要性を理解し、女性の視点を活かした取組みを実践できる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 避難生活等被災地で起きる心身の健康上の課題（事例等）（エコノミークラス症候群、避難生活における心身疲労、既往症の悪化、救助・救護活動等による過労、災害関連死にもつながる重要な課題等）
- 災害関連死の意味・認定の概要、事例等（近年における認定の変化含む）
- 被災地に起きやすい環境衛生上の課題（事例等）（ライフラインの途絶や、生活ごみの収集やし尿処理の停止等による衛生環境の悪化等）
- 地域で行う保健・環境衛生の確保対策、災害関連死を防ぐための取組み（事例等）（避難所での生活改善（女性視点を活かした避難所運営）、エコノミークラス症候群・熱中症などの予防の呼びかけ、お薬手帳の活用、高齢者の見守り、被災者への情報提供等）☆

【参考資料 URL】

- 「被災地での健康を守るために（H23. 7）」（厚生労働省）
(<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/hoken-sidou/disaster.html>)
- 「東日本大震災における震災関連死に関する報告（H24. 8）」（復興庁）
(http://www.reconstruction.go.jp/topics/240821_higashinihondaishinsainiokerushinsaikanrenshinikansuruhokoku.pdf)
- 「被災地での健康を守るために（H23. 7）」（厚生労働省）
(<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/hoken-sidou/disaster.html>)
- 「避難所運営ガイドライン（H28. 4）」（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/1605hinanjo_guideline.pdf)
- 「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針（H25. 8）」（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/1605kankyokakuho.pdf>)
- 「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン（H28. 4）」（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/1605hinanjo_toilet_guideline.pdf)
- 「男女共同参画の視点からの防災研修プログラム」（内閣府男女共同参画局）
(http://www.gender.go.jp/policy/saigai/bosai_kenshu.html)
- 「災害廃棄物対策指針（H26. 3）」（環境省）
(http://www.env.go.jp/recycle/waste/disaster/dwasteguideline/pdf/gl_h25_main.pdf)

<過去の災害事例>

- 「災害廃棄物処理優良取組事例集（H23. 7）」（環境省）
(https://www.env.go.jp/jishin/attach/waste_good-practice_120104.pdf)
- 「静岡県災害廃棄物処理計画参考資料（H29. 4）」（No9 仮設トイレ・避難所ごみの困難事例集）（静岡県）
(<http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-040/saigaihaikibutsusyorikeikaku.html>)

<取組事例>

- 「静岡県災害廃棄物処理計画参考資料（H29. 4）」（No10 災害時の仮設トイレ対応マニュアル、No11 避難所ごみの対応マニュアル 他）（静岡県）
(<http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-040/saigaihaikibutsusyorikeikaku.html>)
- 「自主防災組織活動事例集（H21. 9）」（能登半島地震に学ぶ P. 33～34 他）（石川県）

(https://www.pref.ishikawa.lg.jp/bousai/bousai_g/jishubou_jireishuu/documents/jishubou_jireishuu.pdf)

12.4. わがまち(地域)での防犯活動<C43>

〔学習項目の概要〕

被災生活における防犯対策の必要性と、安全な生活環境確保の方法について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 災害時に、自主防災組織のリーダーとして、警察等と協力しながら防犯活動を行い、地域の安全を確保することができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 災害時における防犯対策の必要性（事例等、盗難等）
- 地域ぐるみでの防犯活動の方法、活動上の留意事項（事例等） ☆

【参考資料 URL】

<過去の災害事例>

「平成 28 年度避難所における被災者支援に関する事例等報告書（H29.4）」（Ⅲ.3）防犯対策 P.92～95）（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/pdf/houkokusyo.pdf>)

<取組事例>

「防災まちづくりポータルサイト」（事例のご案内 防犯活動）（内閣府）
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/minna/machidukuri/matidukuri/jirei/bunrui3.htm>)

12.5. 災害廃棄物の処理<C45>

〔学習項目の概要〕

災害廃棄物（災害がれき、災害ごみ）の処分の仕組み、処分の方法について、自助・共助の両面から学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 地域の住民が安全かつ適切に自宅の災害廃棄物（災害がれき、災害ごみ）を処理することができるよう、自主防災組織のリーダーとして、地域住民に対する情報提供や災害ボランティアを活用した廃棄物の処理を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 居住する自治体の災害廃棄物処理の仕組み
- 災害廃棄物処理の方法（自助）☆
- 水害にあった場合の災害廃棄物処理の課題、対応上の留意事項（自助）（事例等）
- 地震災害にあった場合の災害廃棄物処理の課題、対応上の留意事項（自助）（事例等）
- 地域における災害廃棄物処理の対応（共助）（事例等、災害ボランティアの活用等）☆

【参考資料 URL】

「災害廃棄物対策の基礎～過去の教訓に学ぶ～（H28.3）」（災害廃棄物処理の大まかな流れ P.6）（環境省）

http://kouikishori.env.go.jp/document_video/pdf/teaching_material_01.pdf

「水害にあったときに」（日本財団）

https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/01/wha_pro_nis_03.pdf

「～もしもの時のごみの手引き～災害廃棄物処理ハンドブック（H29.3）」（家庭からの災害ごみ P.3）（大阪府堺市）

https://dwasteinfo.nies.go.jp/plan/project_man/after_sakai_city_handbook.pdf

「災害廃棄物対策の基礎～過去の教訓に学ぶ～（H28.3）」（環境省）

http://kouikishori.env.go.jp/document_video/pdf/teaching_material_01.pdf

<過去の災害事例>

「災害廃棄物対策指針（改定版 H30.3）」（資料編 第3編（1）被害状況・処理の記録）（環境省）

<http://kouikishori.env.go.jp/guidance/download/>

<取組事例>

「災害廃棄物処理優良取組事例集（H23.7）」（環境省）

https://www.env.go.jp/jishin/attach/waste_good-practice_120104.pdf

12.6. 行政と住民をつなぐ<C46>

〔学習項目の概要〕

被災者が抱える多様な課題と、その解決のために市区町村等が提供する生活相談等の対策について学ぶとともに、地域の被災者が適切に生活相談等を受けるために地域ができる支援の内容や方法について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 災害時に、自主防災組織のリーダーとして、住民一人一人が被災後の生活再建ができるよう、地域住民に対して情報を提供するなどの支援を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 被災者が抱える課題、相談窓口など市区町村の対応（事例等）
- 市区町村等が実施する生活相談等の対策（窓口の設置、その内容）（事例等）
- 地域で行う生活相談等に係る対策（事例等、被災者への情報提供、自治体等への情報提供等）☆

【参考資料 URL】

「【被災者支援 50 の対策】(H27.1)」(復興庁)
(https://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat2/20150123_sougoutaisaku.pdf)
「被災者のための相談窓口案内(ガイドブック)」(総務省)
(<http://www.soumu.go.jp/kanku/tohoku/fukushima/madoguchi/index.html>)
「被災者の住まいに関する 相談・情報提供マニュアル(H28.3)」(内閣府)
(http://www.bousai.go.jp/taisaku/pdf/h2803sumai/sumai_zenpen.pdf)

<取組事例>

「みやぎ被災者生活支援ガイドブック(H31.1)」(宮城県)
(<http://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/720808.pdf>)
「熊本地震 被災者支援制度関係 令和元年7月の窓口開設状況」(熊本県熊本市)
(https://www.city.kumamoto.jp/common/UploadFileDsp.aspx?c_id=5&id=13495&sub_id=63&flid=174635)

12.7. 災害ボランティアの受入、被災地への応援協力<C47>

【学習項目の概要】

地域の被災者ニーズを把握して、ボランティアを受け入れることの重要性や、相互に応援することの必要性を理解するとともに、災害時におけるボランティアを受入れ、活用する方法や、自分たちが応援に入るため方法等について学ぶ。

【学習のねらい】

自主防災組織のリーダーとして、地域や避難所における被災者ニーズの把握、災害ボランティアを受け入れ、コーディネート等の活動を行うことができる人材を育てる。
また、被災地のニーズに応じてボランティアとして率先して応援に入り適切に支援することができる人材を育てる。

【学習内容(メニュー)例】

- 災害ボランティア受入の課題、対応策(事例)(ニーズと支援可能な内容のマッチングの難しさ)
- 災害ボランティアの受入・活用の方法、留意事項(コーディネートの方法、市区町村等との連携の方法等) ☆
- ボランティア活動に参加する方法、活動上の留意事項 ☆

【参考資料 URL】

「消防庁 防災・危機管理 e-カレッジ 災害時のボランティア活動の実践コース」(消防庁)
(<http://open.fdma.go.jp/e-college/>)
「地域の受援力を高めるために」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/bousai-vol/product/juenryoku/juenryoku.pdf>)
「災害ボランティア関係情報」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/bousai-vol/index.html>)
「災害ボランティアの情報・ヒント集」(内閣府)
(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/volunteer/bousai-volunteer/hint/index.html>)

<過去の災害事例>

「特集 防災ボランティア」(内閣府)

(http://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h22/01/special_01.html)

「広く防災に資するボランティア活動の促進に関する検討会 提言 (H29.3)」(1-2. 災害時のボランティアの円滑な受入 P.8~14) (内閣府)

(http://www.bousai.go.jp/kaigirep/kentokai/bousai_volunteer/pdf/teigen_honbun.pdf)

<取組事例>

「防災における行政のNPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック」(2. 2. 4 多様な主体 (行政・社会福祉協議会・NPO 等・多様な主体) の連携 P.63~69) (内閣府)

(http://www.bousai.go.jp/kaigirep/kentokai/bousai_volunteer_kankyoseibi/pdf/h3004guidebook.pdf)

暮らしと地域を再建するための取組み<A4>

13. 地域基盤が復旧するまでを乗り切る<B16>

13.1. ライフライン等が復旧するまでの対応<C48>

〔学習項目の概要〕

過去の事例から、道路や鉄道、ライフライン等の地域基盤の復旧時期と、復旧までの暮らしに生じる課題と対応方法について、自助・共助の両面から学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 道路等交通輸送関係やライフラインの途絶に際し、復旧するまでの間、自主防災組織のリーダーとして自助・共助（マンション等）の対応を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 住民と地域が復旧・復興するための取組と流れ
- 道路の復旧対策、復旧の見通し（事例等）
- 鉄道の復旧対策、復旧の見通し（事例等）
- ライフライン復旧対策、復旧の見通し（事例等）
- ライフラインが復旧するまでの対応（家庭内、地域内で長期間ライフラインが途絶した場合の対応事例集（マンションにおける対応を含む））

【参考資料 URL】

「高層住宅検討委員会報告書」（調査結果3 ライフライン等復旧までの間に予想される状況と課題の整理）（東京都中央区）
(<https://www.city.chuo.lg.jp/bosai/bosai/kosojutakubousai/kousoujyuutakuhoukokusho.html>)

「元気に暮らし続けるためにーライフラインから見た安全都市づくり」（第2章 ライフラインの復旧・復興の状況と課題）（(公社)日本都市計画学会）
(http://www.cpi-j-kansai.jp/cmt_general/top/browse/pub/anzentoshi_infra/anzen_infra.html)

14. 暮らしと地域の再建に取り組む<B18>

14.1. 生活を再建するための支援<C50>

〔学習項目の概要〕

住民が生活を再建する際に利用できる支援制度の概要について学ぶ。

また、地域で暮らす被災住民の一人一人が生活を再建するために、地域でできる支援や配慮について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 地域に暮らす被災住民が、必要な生活再建のための支援・サービスを受けることができるよう、自主防災組織のリーダーとして、情報提供等の支援を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

<暮らしと地域を再建する取組の流れ>

- 住民の生活と地域を再建するための取組と流れ

<り災証明書の交付>

- 住宅等の被害認定調査及びり災証明書交付の仕組み
- 住宅等の被害認定調査時の対応、留意事項（自助）（市区町村の計画に基づく）
- り災証明書の交付申請の方法、留意事項（自助）（市区町村の計画に基づく）

【参考資料 URL】

<全般>

「災害に係る住家の被害認定」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/unyou.html>)

「罹災証明書」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagousei/risaisyoumeisyo.html>)

<被災者支援制度>

- 被災者生活再建支援制度の仕組み、利用方法、留意事項（自助）
- 災害援護資金の仕組み、利用方法、留意事項（自助）
- 税金・保険料の減免の仕組み、利用方法、留意事項（自助）
- 義援金の仕組み、利用方法、留意事項（自助）
- 要配慮者等の生活再建上の課題、対応策（共助）（事例等、地域住民に対する情報提供等）

【参考資料 URL】

<全般>

「被災者生活再建支援制度の概要」（内閣府）

(<http://www.bousai.go.jp/taisaku/seikatsusaiken/pdf/140612gaiyou.pdf>)

「被災者支援に関する各種制度の概要（H30.11）」（内閣府）

(http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagousei/pdf/kakusyuseido_tsuu_jou.pdf)

<過去の災害事例>

「現場に学ぶ女性と多様なニーズに配慮した災害支援事例集」減災と男女共同参画 研修推進センター（東日本大震災女性支援ネットワーク）

(<http://gdr.org/2014/05/149/>)

<取組事例>

「復興に向けた取組事例（H25.2）」（3）. 生活復興から発展する地域包括ケア）（復興庁）

14.2. 住まいの確保<C51>

〔学習項目の概要〕

住まいを確保するための仕組みや、応急仮設住宅における地域コミュニティを維持するための運営方法について、自助・共助の両面から学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 地域内の被災住民が混乱することなく住まいを確保し、地域コミュニティを維持することができるよう、自主防災組織のリーダーとして情報提供を行ったり、応急仮設住宅等における地域コミュニティを維持するための取組を行うことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 住まいを確保するための制度
- 自宅の修理費用への支援の仕組み
- 応急仮設住宅の仕組み（建設仮設、見なし仮設）
- 応急仮設住宅等の運営、課題、留意事項（地域コミュニティの維持、要配慮者への配慮等）
- 本格的な住まいの確保の仕組み（災害復興住宅、自宅再建）

【参考資料 URL】

<全般>

「被災者の住まいに関する相談・情報提供マニュアル」P.11～25（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/taisaku/pdf/h2803sumai/sumai_zenpen.pdf)

<過去の災害事例>

「住まいの再建災害公営住宅ガイドブック」（H29.5）（熊本県）
(https://www.pref.kumamoto.jp/common/UploadFileOutput.ashx?c_id=3&id=18892&sub_id=4&flid=105657)

「東日本大震災からの復興 災害公営住宅整備の記録（中間報告）」（宮城県）
(<https://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/seibinokiroku.html>)

<取組事例>

「被災者の住まいの確保に関する取組事例集」（内閣府）
(http://www.bousai.go.jp/taisaku/pdf/sumai/sumai_jirei.pdf)

14.3. 地域復興への参画<C52>

〔学習項目の概要〕

過去の災害における復興事例から、復興の進め方と生じる課題、復興における住民参画の必要性、地域で取り組む災害復興の方法について学ぶ。

〔学習のねらい〕

- 地域が主体的に復興計画やまちづくり活動に参画するなど、自主防災組織のリーダーとして、行政等と一体となって地域の復興に取り組むことができる人材を育てる。

〔学習内容(メニュー)例〕

- 大規模災害からの復興の流れ（事例等）
- 地域の復興の進め方（市区町村の計画に基づく）
- 地域の復興上の課題、対応策（共助）（事例等、地域の復興計画づくりに住民が参画して、地域で取り組むための方法等）

【参考資料 URL】

<全般>

- 「復興まちづくりに向けた取り組み」（国土交通省）
(<http://www.mlit.go.jp/report/fukkou-index.html>)
「復興まちづくりのための事前準備ガイドライン」（国土交通省）
(http://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_tobou_fr_000036.html)

<過去の災害事例>

- 「復興の現状と取組」（東日本大震災からの復興に向けた道のり）（復興庁）
(<http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-1/20131029113414.html>)
「復興まちづくりのための事前準備ガイドライン【資料編】」（資料2 過去の大規模災害からの復興まちづくりについて）（国土交通省）
(http://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_tobou_fr_000036.html)

<取組事例>

- 「復興に向けた取組事例（H25.2）」（2）. 地域づくり・住宅再建の早期実現）（復興庁）
(https://www.reconstruction.go.jp/topics/20130509_sanko02.pdf)
「集団移転先団地のまちづくり」（宮城県東松島市）
(<https://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/index.cfm/22,722,70.html>)
「復興まちづくりに向けた取り組み」（復興まちづくりの取組紹介）（国土交通省）
(<http://www.mlit.go.jp/report/fukkou-index.html>)
「復興まちづくりのための事前準備ガイドライン【資料編】」（資料3 市町村の復興事前準備の取組事例）（国土交通省）
(http://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_tobou_fr_000036.html)

カリキュラム チェックシート

資料1 参考資料

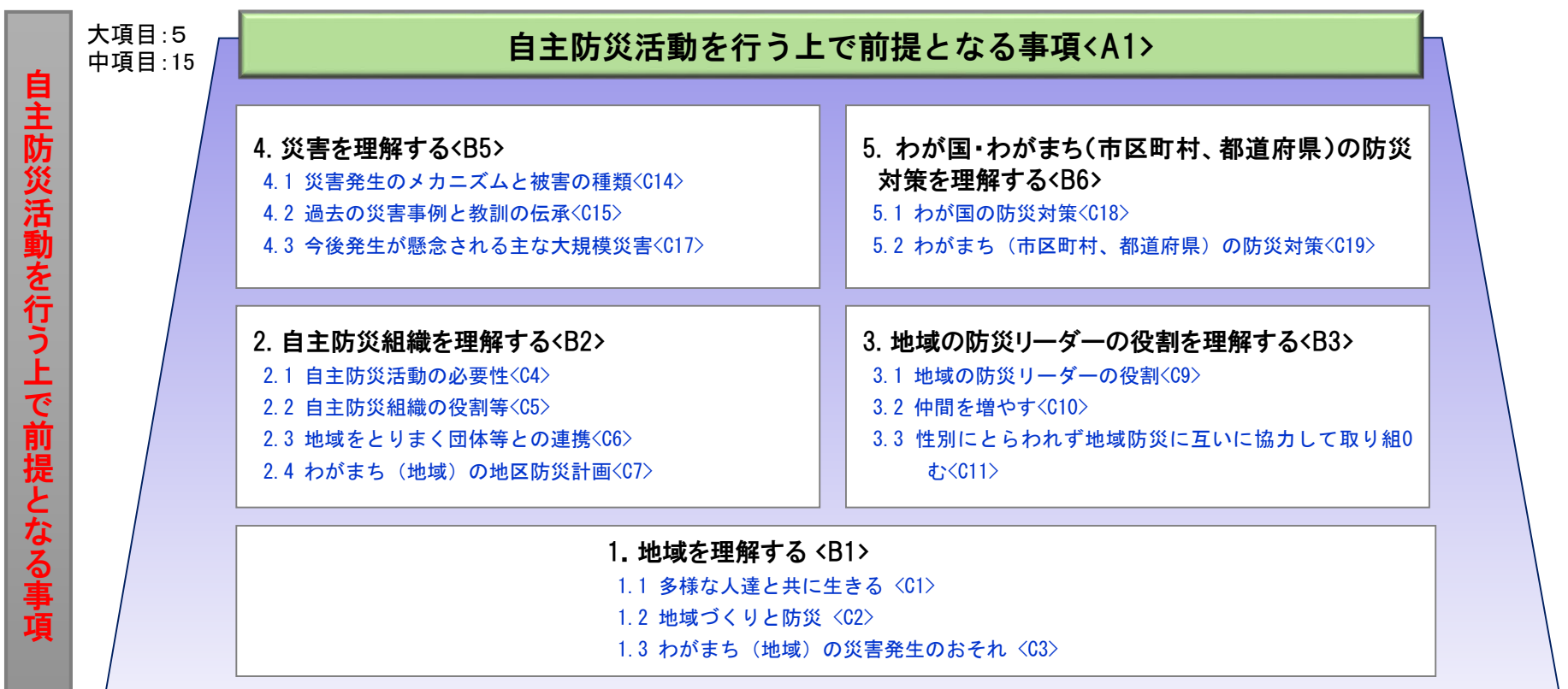
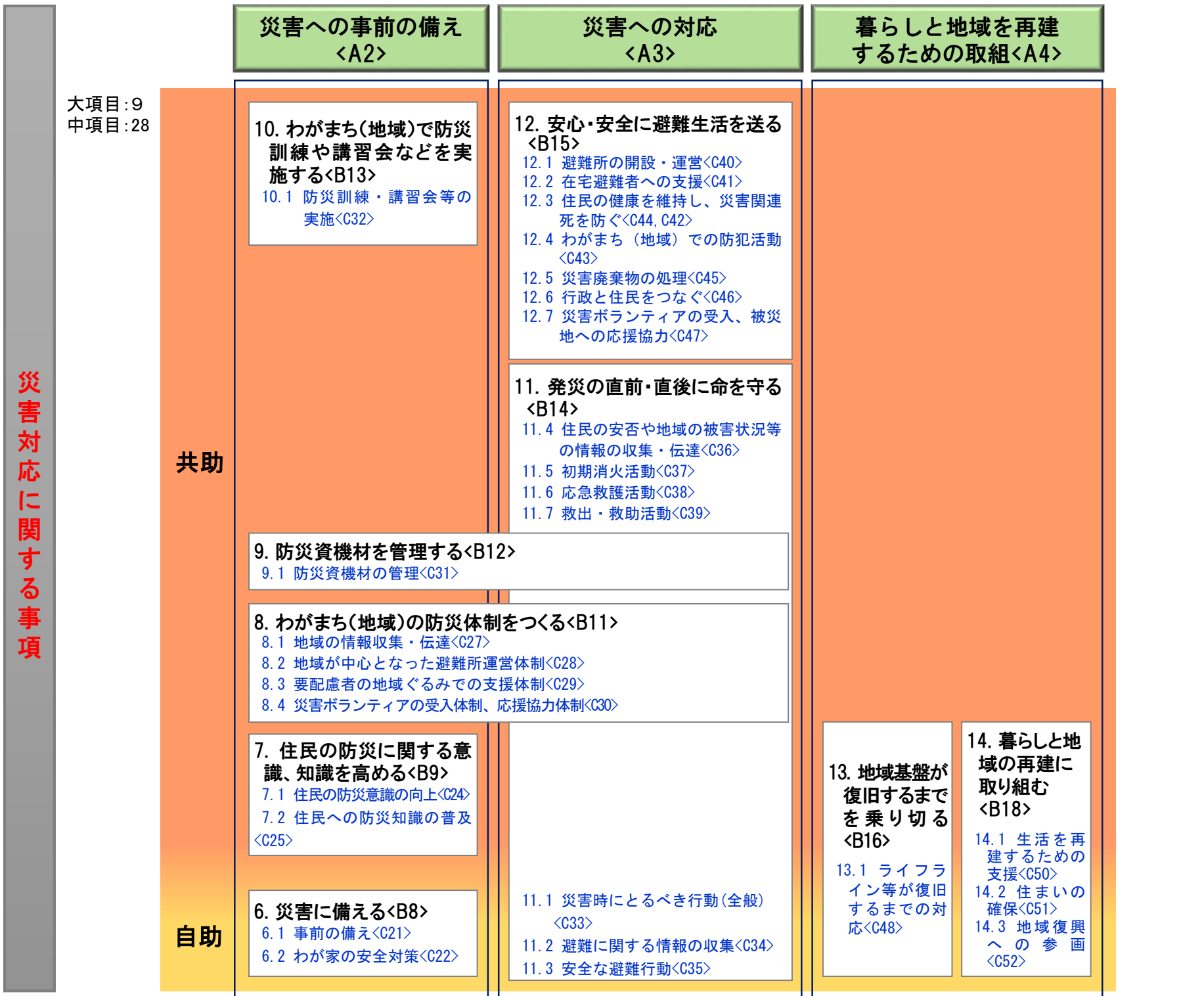
このチェックシートを活用して、自主防災組織のリーダーや構成員が、自らの組織において学習すべき項目の理解度や認識等を確認することができます。また、地方公共団体の自主防災組織等の研修担当者が、受講する組織について認識している現状を記入したり、事前に受講者に記入してもらうことで、研修項目を選択する際の参考にすることができます。研修後に、振り返りとして受講者の理解の状況を把握することもできます。

大大項目	大項目	中項目	チェック (該当するものに○)			
			十分に理解していない	ある程度理解している	十分に理解している	
A1	自主防災活動を行う上で前提となる事項	1 地域を理解する	1.1 多様な人達と共に生きる			
			1.2 地域づくりと防災			
			1.3 わがまち(地域)の災害発生のおそれ			
		2 自主防災組織を理解する	2.1 自主防災活動の必要性			
			2.2 自主防災組織の役割等			
			2.3 地域をとりまく団体等との連携			
			2.4 わがまち(地域)の地区防災計画			
		3 地域の防災リーダーの役割を理解する	3.1 地域の防災リーダーの役割			
			3.2 仲間を増やす 多数の住民に自主防災活動への参加を促し、活動を展開していくために、住民とのコミュニケーションの回り方(傾聴、会話、調整)や、地域の防災に関する人材の発掘方法などについて学ぶ。 また、自主防災活動を長期にわたって継続していくため、次代を担うリーダーを発掘し、育成していくことの重要性について学ぶ。			
			3.3 性別にとらわれず地域防災に互いに協力して取り組む			
		4 災害を理解する	4.1 災害発生のメカニズムと被害の種類			
			4.2 過去の災害事例と教訓の伝承			
			4.3 今後発生が懸念される主な大規模災害			
		5 わが国・わがまち(市区町村、都道府県)の防災対策を理解する	5.1 わが国の防災対策			
			5.2 わがまち(市区町村、都道府県)の防災対策			
A2	災害への事前の備え	6 災害に備える	6.1 事前の備え 非常用持出品、備蓄品などあらかじめ備えておくべきこと、家族間の連絡方法(集合場所、災害用伝言サービスの利用方法)や避難する先など、家庭であらかじめ備えておくべきことについて学ぶ。			
			6.2 わが家の安全対策			
		7 住民の防災に関する意識、知識を高める	7.1 住民の防災意識の向上 過去の事例から、災害時に住民が果たすべき役割と近隣住民どうしの連携による活動が必要とされていることを学ぶ。 また、円滑な連携を可能にするための日ごろからの交流のあり方を学ぶ。			
			7.2 住民への防災知識の普及 市区町村等から発行される防災啓発パンフレット等を通じて、防災知識の普及啓発活動の目的や内容について理解するとともに、地域の住民への防災知識の普及・啓発の方法(チラシの作成・配布、防災講話やワークショップの開催など)について学ぶ。			

大大項目	大項目	中項目	チェック (該当するものに○)					
			十分に理解していない	ある程度理解している	十分に理解している			
A2	災害への事前の備え(つづき)	8 わがまち(地域)の防災体制をつくる	8.1	地域の情報収集・伝達				
			8.2	地域が中心となった避難所運営体制				
			8.3	要配慮者の地域ぐるみでの支援体制				
			8.4	災害ボランティアの受入体制、応援協力体制				
		9	防災資機材を管理する	9.1	防災資機材の管理			
		10	わがまち(地域)で防災訓練や講習会などを実施する	10.1	防災訓練・講習会等の実施			
		A3	災害への対応	11 発災の直前・直後に命を守る	11.1	災害時にとるべき行動(全般)		
11.2	避難に関する情報の収集							
11.3	安全な避難行動							
11.4	住民の安否や地域の被害状況等の情報の収集・伝達							
11.5	初期消火活動							
11.6	応急救護活動							
11.7	救出・救助活動							
12 安心・安全に避難生活を送る	12.1			避難所の開設・運営				
	12.2			在宅避難者への支援				
	12.3			住民の健康を維持し、災害関連死を防ぐ				
	12.4			わがまち(地域)での防犯活動				
	12.5			災害廃棄物の処理				
	12.6			行政と住民をつなぐ 被災者が抱える多様な課題と、その解決のために市区町村等が提供する生活相談等の対策について学ぶとともに、地域の被災者が適切に生活相談等を受けるために地域ができる支援の内容や方法について学ぶ。				
	12.7			災害ボランティアの受入、被災地への応援協力				
A4	暮らしと地域を再建するための取組	13 地域基盤が復旧するまでを乗り切る	13.1	ライフライン等が復旧するまでの対応				
			14 暮らしと地域の再建に取り組む	14.1	生活を再建するための支援			
		14.2		住まいの確保 住まいを確保するための仕組みや、応急仮設住宅における地域コミュニティを維持するための運営方法について、自助・共助の両面から学ぶ。				
		14.3		地域復興への参画 過去の災害における復興事例から、復興の進め方と生じる課題、復興における住民参画の必要性、地域で取り組む災害復興の方法について学ぶ。				

カリキュラムの全体像

■: 大項目 / □: 中項目



注：全ての項目で、公助(行政)の取組を理解することや、公助(行政)と連携して取り組むべきことなどがある点に留意する必要がある。

カリキュラム一覧表

資料1 別紙2

☆: ワークショップやスキル(技能)向上に馴染むと考えられる「学習項目(メニュー)例」

大大項目	大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A1	自主防災活動を行う上で前提となる事項	1 地域を理解する B1	1.1 多様な人達と共に生きる C1	障がい者、外国人など地域で生活する多様な住民の存在を理解し、その多様性を尊重しながら互いに協力しあう地域社会を構築する必要性について学ぶ。	障がい者、外国人など地域に住む様々な住民の多様性を理解・尊重し、住民同士が互いに協力し住みやすい地域社会を構築することができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に暮らす住民等の多様性の理解と尊重 ・隣保協同の精神 ・人権に対する理解、差別的・反倫理的言動の危険性 ・多様な価値観等に関する知識
			1.2 地域づくりと防災 C2	自主防災活動は、例えば地域の祭りや連携した防災に関する取組や防災を核とした住みやすい地域社会を目指す各種団体との連携などにより、地域の結びつきの希薄化、地域コミュニティの脆弱化など、現代の地域社会が抱える課題を解決する糸口となるものであることを学ぶ。	自主防災活動を地域活動の一環として取り組むため、日頃から積極的にコミュニケーションを図り、お互いに顔の見える関係を構築することができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の結びつきの希薄化、地域コミュニティの脆弱化等の課題 ・自主防災活動の取組と地域づくりの意義 ・防災活動と地域の様々な活動との連携の取組事例
			1.3 わがまち(地域)の災害発生のおそれ C3	自分たちの地域の地理的特性(地形(急傾斜地、低地など)、地盤の軟弱性、活断層の有無、災害危険箇所の有無)や社会的特性(木造密集地域、高層住宅立地地域、社会福祉施設所在地域等)などから、地域に潜在する災害危険性について学ぶ。 また、被害想定結果やハザードマップ等の活用により、自分たちの地域(まち)で発生が懸念される災害とその被害や影響について学ぶ。	自分たちの地域の災害脆弱性を適切に把握し、対策の検討や災害対応に活用することができる人材を育てる。また、自分たちの地域の被害想定について把握したうえで、地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の地形、地盤 ・地域の河川、海岸 ・地域に影響する活断層 ・地域の気象特性 ・地域の人口構成(昼間・夜間) ・地域の要配慮者 ・地域の建物(公共施設、住居の密集具合等) ・地域の交通・道路(高架橋、アンダーパス等) ・私たちの地域(まち)の災害に対する脆弱性(地震、津波、大規模火災、洪水、土砂災害等) ・私たちの地域(まち)の過去の災害履歴 ・地域に想定されている被害・影響(被害想定やハザードマップ等を用いて)☆ ・各種災害の被害想定等の調査方法(地域の災害危険調査、地域資源の調査)☆ ・地域の災害危険や地域資源の調査方法(防災まち歩き、防災マップづくり等)☆

大大項目		大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A1	自主防災活動を行う上で前提となる事項(つづき)	2	自主防災組織を理解する B2	2.1 自主防災活動の必要性 C4	自主防災活動の必要性(自助、共助の重要性など)について学ぶ。	地域の住民等に対して、自助・共助の重要性を理解させ、自主防災活動への参画を促すことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 防災活動の重要な柱「自助」「共助」「公助」の考え方・公助の限界 自助・共助による「ソフトパワー」の重要性 地域における自主防災活動の必要性
				2.2 自主防災組織の役割等 C5	地域に密着した防災組織である自主防災組織の目的、役割、組織の機能及び体制、主要な活動内容等について学ぶ。	自主防災組織の役割、運営体制、活動内容等に対する理解を深め、自主防災組織のリーダーとして女性も含めた地域の実情に沿った柔軟な組織を作り、運営していくことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織が求められる背景・目的、役割 自主防災組織の結成、組織構成、女性を含めた組織作り 自主防災組織の運営、活動内容 自主防災組織の活動費用 自主防災組織の規約例
				2.3 地域をとりまく団体等との連携 C6	消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、他の自主防災組織等、地域で防災活動に携わる多様な主体の存在やその役割等について理解するとともに、それぞれの特徴や強み等を理解の上、互いに連携・協力しながら地域防災活動を進めることの重要性について学ぶ。 併せて、相互に連携するためのネットワークづくりの重要性や、コミュニケーション・コーディネーションの方法等について学ぶ。	地域で防災活動に携わる多様な主体の存在を理解し、互いに顔の見える関係を構築し、相互に連携協力することができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> □地域防災を推進する地域の組織や専門的知見を持った人材の活用方法(消防団、女性防火クラブ、少年消防クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、福祉団体、PTA、学校、企業、事業所、医療機関、看護師等、ボランティア、NPO、防災士会、他の自主防災組織等) □様々な地域の関係組織等との平常時・災害時における連携・協働の必要性と連携の事例(意見交換会、災害時の応援協力、合同訓練、避難所運営の役割分担・体制整備、資機材等の共同保有・活用、消防団等による様々なアドバイス、民生委員等との避難行動要支援者情報の把握・避難誘導の取組み等) □地域をとりまく団体等との連携・協働のポイント □自主防災組織と各種団体との連携方法(連携事例)☆ □ネットワークづくりのコツ(コミュニケーション・コーディネーションの方法等)☆
				2.4 わがまち(地域)の地区防災計画 C7	自主防災組織の運営の実効性を高めるために、自主防災組織等がわがまち(地域)の防災計画(地区防災計画等)を作成する必要があることを学ぶ。また、計画に盛り込むべき主な項目や内容、計画立案の際の留意事項、見直す方法について、ガイドラインや作成事例等を通じて学ぶ。	自組織の特性や目的、レベルに合わせた地区防災計画等の防災計画を作成し、計画に沿った活動を行うとともに、活動の結果を評価し、改善に結びつけるための取組を行うことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災計画を作成する意義 ・地域の防災計画の主な項目、記載内容 ・地区防災計画とは(創設の経緯、策定の意義、市町村の地域防災計画との関連等) ・地区防災計画の主な内容 ・地区防災計画の策定の流れ(計画策定に向けたガイドラインの活用方法) ・地区防災計画の運用(計画提案の手続き、見直し、改善への取組) ・地区防災計画の作成・運用事例

大大項目	大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A1	自主防災活動を行う上で前提となる事項(つづき)	3 地域の防災リーダーの役割を理解する B3	3.1 地域の防災リーダーの役割 C9	自主防災組織の代表や、代表を支え防災活動の中心となる者が組織の防災リーダーとして果たす役割、その活動内容、リーダーシップ(指導スタイル)のあり方、リーダーがその活動中に抱えるストレス等について学ぶ。	地域の防災リーダーとしてのやりがいを感じながら、リーダーシップを発揮し、他のリーダーと協力して組織の防災活動を展開することができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災リーダーの役割 ・組織の代表者や特定の活動の中心となる立場にある者(組織の運営に何らかの責任を持って関わる者)が防災リーダーとして相互に協力し組織を運営することの重要性 ・防災リーダーの条件 ・防災リーダーとしての活動内容 ・リーダーシップを発揮する方法(統率、決断、判断、変革、責任、先見、目標設定、多面的視野等、リーダーシップを発揮するためのポイント) ・リーダーがその活動中に抱えるストレス ・組織の発展段階(創設期、初期、発展期等)に応じた防災リーダーのあり方(事例)
			3.2 仲間を増やす C10	<p>多数の住民に自主防災活動への参加を促し、活動を展開していくために、住民とのコミュニケーションの取り方(傾聴、会話、調整)や、地域の防災に関する人材の発掘方法などについて学ぶ。</p> <p>また、自主防災活動を長期にわたり継続していくため、次代を担うリーダーを発掘し、育成していくことの重要性について学ぶ。</p>	自主防災活動に対する住民の理解を促進し、自主防災活動に積極的に参加させるとともに、組織としての活動を継続するために自身の後継者を育てることができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民とのコミュニケーションを通じた地域の人材把握の方法、人脈・ネットワークの作り方 ☆ ・地域住民を巻き込むコミュニケーションの取り方(傾聴、会話、調整)☆ ・自主防災組織をはじめとする地域防災の人材発掘・育成の重要性 ・学校が行う防災教育と地域が連携した活動事例 ・地域防災活動に若い世代を巻き込んでいる活動事例
			3.3 性別にとらわれず地域防災に互いに協力して取り組む C11	実災害の事例や日常の防災活動の現状を通じ、男女共同参画の視点からの防災対策の必要性について学ぶ。また、地域防災活動における男女共同参画の視点による具体的な取組事例について学ぶ。	平常時・災害時の自主防災活動に、女性を積極的に参画させるなど、女性の視点を地域防災活動に反映することができる人材(女性の防災リーダー含む)を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災への女性の視点の必要性 ・防災基本計画、男女共同参画基本計画の方針 ・日頃の防災活動の現状(女性の参画割合の低さ等) ・災害時の性別役割の固定化等の現状 ・意思決定の場への女性の参画の必要性 ・平常時の防災活動における女性参画例(組織の意思決定機関への参加、マニュアルづくりや訓練の企画への参加等) ・災害時における女性防災リーダーの参画例(避難所運営委員会、災害復興検討チームへの参画等) ・女性の参画にあたっての課題と対応例 ・私たちの地域(まち)の女性の活動実態と女性参画のための方策、課題の検討 ☆

大大項目		大項目		中項目		学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例
A1	自主防災活動を行う上で前提となる事項(つづき)	4	災害を理解する B5	4.1	災害発生のメカニズムと被害の種類 C14	地震、津波、風水害、火山災害やその他の災害発生のメカニズム等についての知識、災害と被害との関係について学ぶ。また、動画や写真等を使って災害発生時の状況をイメージする。	災害の発生状況や被災する社会の状況をイメージする中で、地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。	<p><メカニズム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震による揺れのメカニズム ・マグニチュードと震度 ・揺れによる被害の種類と概要(建物倒壊、液状化、火災等) ・津波のメカニズム ・津波による被害の種類と概要(浸水害) ・風水害発生のメカニズム(大雨、台風、竜巻突風等) ・被害の種類と内容(洪水害、浸水害(内水氾濫)、高潮、風害) ・土砂災害発生のメカニズム(地震、大雨、台風、融雪) ・土砂災害の種類と内容(土石流、地すべり、がけ崩れ) ・雪害発生の特性、豪雪の仕組み ・雪害による影響と変遷 ・火山噴火のメカニズム ・火山噴火による被害の種類と内容(噴火、降灰、土石流) ・原子力災害のメカニズム ・原子力災害による被害の種類と内容(放射線) ・国民保護に関する基本事項(国民保護に関する法律、基本方針等) <p><災害発生・被災する社会イメージ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害の発生イメージ、被災する社会のイメージ(シミュレーション動画、写真、映像等の記録) <p>※地震、津波、台風、洪水、高潮、土砂災害、竜巻、大雪、火山噴火、原発等危険物爆発等</p>

大大項目		大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A1	自主防災活動を行う上で前提となる事項(つづき)	4	災害を理解する B5 (つづき)	4.2	過去の災害事例と教訓の伝承 C15 また、大規模災害に関する調査分析結果や映像を含めた各種資料、石碑、災害遺構等から、住民が主体的に災害教訓を伝承する大切さを知るとともに、過去の災害での成功事例だけでなく今後活かされるべき教訓を、今後の地域防災対策の糧として活かす方法について学ぶ。	災害の対応の困難や課題等をイメージする中で、自らの地域や他の地域における過去の災害教訓を活かしながら地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。	<p><過去の災害事例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時の地域住民の行動事例 ・災害発生時の自主防災組織の行動事例 ・災害発生時の地域リーダーの行動事例 ・災害発生時の企業内の自衛消防組織の行動事例 ・災害発生時の小中学校の対応事例 ・災害発生時のボランティアの行動事例 <p>※地震、津波、台風、洪水、高潮、土砂災害、竜巻、大雪、火山噴火、原発等危険物爆発等</p> <p><災害教訓の伝承></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害教訓の伝承の必要性(記録資料、体験談、災害遺構、石碑等) ・災害教訓を活用した地域防災活動(事例等) ・自地域で伝承されている災害教訓(記録資料、体験談、災害遺構、石碑等) ・地域防災活動への災害教訓の活かし方 ・地域における過去の災害事例、災害体験をまとめた広報紙の発行 ・絵本や人形劇を通じた震災の経験の伝承
				4.3	今後発生が懸念される主な大規模災害 C17	今後発生が懸念されている南海トラフ巨大地震、首都直下地震などの大規模地震や、大規模風水害、火山災害等が発生した場合に想定される被害、防災上の課題と対策について学ぶ。	自らの地域で想定される大規模災害の被害や社会的影響を理解したうえで、地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。

大大項目	大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A1	5	5.1	わが国の防災対策 C18	発生直後の応急対応と、復旧・復興期の対応、平常時の対策を一体的に捉え、減災に取り組むことを理解できる。 また、各段階の対策を支える防災に関する法律や計画、行政機関の防災に関する組織と体制全般について学ぶ。	減災への取組の基本を理解したうえで、市区町村や都道府県、国等(公助)の役割等を踏まえて、地域の防災活動に取り組むことができる人材を育てる。	<p><わが国の防災対策(概要)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・減災への取組 (発生直後の応急対応と、復旧・復興期の対応、平常時の対策を一体的に捉え、減災に取り組むという減災のサイクルの流れ) ・国における国土強靱化の対策 ・平常時における災害予防対策 (被害抑止と被害軽減の考え方を含む) ・災害発生直前から災害発生後の災害応急対策 ・災害復旧・復興対策 <p><防災関係法令></p> <ul style="list-style-type: none"> ・わが国における防災に関する法令等(災害対策基本法等) <p><防災計画・取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・わが国における防災の計画(防災基本計画等) ・国一都道府県一市区町村における防災上の役割と取組(市町村における取組の詳細内容は次項目で解説) ・指定公共機関等における防災の取組 ・広域ボランティア団体等における取組 (JVOAD等)
			5.2	わがまち(市区町村、都道府県)の防災対策 C19	地域に身近な基礎自治体である市区町村の防災に関する組織と平時・災害時に実施する防災活動の内容、防災対策の現況について学ぶ。	自地域の市区町村の平常時・災害時の防災活動と連携して、地域の事前対策に取り組んだり、災害時に適切な対応を行うことができる人材を育てる。

大大項目		大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A2	災害への事前の備え	6	災害に備える B8	6.1 事前の備え C21	非常用持出品、備蓄品などあらかじめ備えておくべきこと、家族間の連絡方法(集合場所、災害用伝言サービスの利用方法)や避難する先など、家庭であらかじめ備えておくべきことについて学ぶ。	災害発生に備えて自助として行うべき事前の備えを自身で行うとともに、住民等に対し対策を啓発し促進することができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難のための事前の備え ☆ ・非常持ち出し品、家庭内備蓄の実施方法(ローリングストック法等) ☆ ・在宅避難のための事前の備え ☆ ・集合場所や避難場所、避難ルートの確認 ☆ ・避難の際の連絡方法、連絡先の確認 ☆ ・災害用伝言サービスの確認 ・災害時の情報収集手段の確認(電話の輻輳回避) ・帰宅困難時の事前の備え ・損害保険の種類と契約(地震保険、火災保険等)
				6.2 わが家の安全対策 C22	<p>耐震診断や耐震補強の必要性和簡易な診断でわが家の耐震性を確認する方法や耐震化の具体的な方法を学ぶ。</p> <p>また、家具の転倒防止、食器類等の落下防止、寝室の安全対策、プロパンガスボンベ固定の補強、門柱やブロック塀の点検・補強、ガラスの飛散防止、消火器の定期点検など、わが家の安全性を高める方法について学ぶ。</p>	地震災害発生に備えて自助として行うべき住宅の耐震対策やわが家の安全対策を自ら行うとともに、住民等に対し対策を啓発し促進することができる人材を育てる。	<p><耐震対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅等の耐震診断と耐震補強の必要性、助成制度 ・耐震診断(地盤、基礎、建物の形、壁の配置、筋交い、壁の割合、老朽度、その他) ・ブロック塀の安全点検と改善の必要性、助成制度 ・我が家の耐震診断(地盤、基礎、建物の形、壁の配置、筋交い、壁の割合、老朽度、その他) ☆ ・耐震診断等の相談先 <p><安全対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内の安全対策(家具や冷蔵庫、テレビ等の転倒防止、食器等の落下防止、照明機器等の落下防止、ガラスの飛散防止、感震ブレーカー設置等) ☆ ・外回りの安全対策(ガスボンベ固定の補強、門柱やブロック塀の点検・補強、壁や屋根の補強、洪水による浸水対策等) ☆ ・火災対策(自宅における火災報知器の設置、消火器の定期点検、漏電対策等) ・水防対策

大大項目	大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A2	災害への事前の備え(つづき)	7	住民の防災に関する意識、知識を高める B9	7.1 住民の防災意識の向上 C24 過去の事例から、災害時に住民が果たすべき役割と近隣住民どうしの連携による活動が必要とされていることを学ぶ。 また、円滑な連携を可能にするための日ごろからの交流のあり方を学ぶ。	地域住民一人一人が地域防災に関心を持ち、平時から地域で取り組む防災活動に積極的に参加するよう、イベント等を通じた活動の必要性について理解できる人材を育てる。	住民主体の防災力向上の必要性 ・地域ぐるみの防災意識の啓発 ・災害時における地域住民の主な活動 ・地域住民の連携と日頃の交流の重要性 ・平常時における地域住民との交流方法、ポイント(事例等)☆
			7.2 住民への防災知識の普及 C25	市区町村等から発行される防災啓発パンフレット等を通じて、防災知識の普及啓発活動の目的や内容について理解するとともに、地域の住民への防災知識の普及・啓発の方法(チラシの作成・配布、防災講話やワークショップの開催など)について学ぶ。	効果的な地域住民への防災啓発活動を通じて、住民の防災への知識や意識が向上し、地域防災活動の活性化につなげることができる人材を育てる。	・地域住民に対する防災知識の普及の必要性 ・国が行う防災知識の普及・啓発活動(目的、主な内容、資料、窓口等) ・都道府県が行う防災知識の普及・啓発活動(同上) ・市区町村が行う防災知識の普及・啓発活動(同上) ・住民に対する防災知識の普及・啓発の種類、方法(事例等)(防災マップ・パンフレット・広報紙等の作成・配布、気象情報や避難情報の説明会、アンケート調査、災害体験談・講話、地域の災害危険箇所を把握するワークショップ等)☆
		8	わがまち(地域)の防災体制をつくる B11	8.1 地域の情報収集・伝達 C27 災害時に地域で収集・伝達すべき情報の種類や内容、災害時における課題、体制づくりの必要性について学ぶ。 また、あらかじめ地域における情報収集・伝達のための体制構築の方法、円滑に行うためのマニュアル作成や実行性を高めるための訓練の方法について学ぶ。	災害発生に備えて地域の情報収集・伝達の体制を整備し、実効性のあるマニュアルの作成や訓練等に取り組むことができる人材を育てる。	・災害時における情報収集・伝達の課題、情報収集・伝達の重要性、体制づくりの必要性 ・情報収集・伝達の種類と内容 ・情報収集・伝達先の整理 ・情報収集・伝達手段の整備(情報の種類:防災気象情報、避難勧告等の発令状況、安否情報、地域の被害情報、周辺の被害情報、避難所開設・運営情報、災害ボランティアセンター開設情報、市の支援情報) ※留意事項:高齢者や障がい者、外国人等への配慮、SNS等最新ツールの活用上の注意等 ・情報収集・伝達のための体制整備の方法(事例等)☆ ・情報収集・伝達マニュアルの作成(事例等)☆ ・情報収集・伝達訓練の方法(事例等)☆

大大項目	大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例			
A2	災害への事前の備え(つづき)	8	わがまち(地域)の防災体制をつくる	8.2 地域が中心となった避難所運営体制	8.2 地域が中心となった避難所運営体制	<p>災害発生時に避難所を開設する目的や、避難所の種類や役割について学ぶとともに、自分たちが利用する指定避難所を確認する。</p> <p>また、関係者と連携しながら住民が中心となって避難所を運営する必要性や、円滑に避難所を運営するための体制づくりの方法、避難所を開設・運営するためのマニュアル作成、実行性・実効性を高めるための訓練の方法について学ぶ。</p>	<p>災害発生に備えて、避難所を利用する自主防災組織等が集まり、円滑に避難所を開設・運営するための体制を整備し、実効性のあるマニュアルの作成や訓練等に取り組むことができる人材を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所開設の目的 ・避難所の種類、役割 ・自分たちが利用する指定避難所の確認 ・災害時における避難所開設・運営の課題、体制づくりの必要性(住民が中心となって避難所を運営する必要性、被災地での事例) ・避難所運営のための体制整備の方法(避難所運営協議会等による避難所運営体制づくり等の事例等)☆ ・避難所運営マニュアルの作成(各市区町村等で作成の手引きやひな形等があれば活用、作成事例等)☆ ・避難所開設・運営訓練の方法(事例等)☆
		B11 (つづき)	8.3 要配慮者の地域ぐるみでの支援体制	8.3 要配慮者の地域ぐるみでの支援体制	8.3 要配慮者の地域ぐるみでの支援体制	<p>要配慮者と避難行動要支援者の意味、要配慮者の特性等について学ぶ。</p> <p>また、災害時における要配慮者の支援の必要性、要配慮者の特性に応じた支援体制づくりの方法、配慮の方法を整理したマニュアル作成、実行性・実効性を高めるための訓練の方法について学ぶ。(避難行動要支援者への避難支援も含む。)</p> <p>※要配慮者:高齢者・障がい者・乳幼児・妊婦・負傷者・外国人等 避難行動要支援者:要配慮者のうち、災害時に自ら避難することが困難な者で、円滑迅速な避難のために特に支援を要する者</p>	<p>災害発生に備えて、要配慮者(避難行動要支援者)の安全を確保するための支援体制を整備し、実効性のあるマニュアルの作成や訓練等に取り組むことができる人材を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者と避難行動要支援者の意味 ・要配慮者の特徴、主な支援内容(高齢者・障がい者等特性ごと) ・避難行動要支援者情報の把握と名簿の作成(民生委員・児童委員や福祉ボランティア、自助グループ、社会福祉協議会等の福祉関係団体等との連携) ・災害時における要配慮者に起こる課題、支援体制づくりの必要 ・円滑な避難支援のための実践的訓練 ☆ ・要配慮者のための支援体制の整備の方法(事例等、各地方公共団体における避難行動要支援者に対する支援のための取組を含む)☆ ・要配慮者支援マニュアル作成の方法(事例等、避難行動要支援者の避難支援のための個別計画の作成方法含む)☆ ・要配慮者支援のための訓練の方法(事例等)☆
		C28	8.4 災害ボランティアの受入体制、応援協力体制	8.4 災害ボランティアの受入体制、応援協力体制	8.4 災害ボランティアの受入体制、応援協力体制	<p>避難所での炊き出しや家屋のがれき撤去など、被災者の生活を支え、復旧・復興で重要な役割を果たす災害ボランティアの存在や有用性について学ぶとともに、地域においてあらかじめボランティアを受け入れる力、「受援力」を高めておくための平常時の取組や受入方法について学ぶ。</p> <p>また、被災者を支援するボランティア活動に参加することの意義や、災害時に応援協力し合うための関係づくりなど、事前の取組について学ぶ。</p>	<p>災害時に地域において円滑にボランティアを受け入れる力「受援力」を強化するため、災害ボランティアを受け入れるために必要な事前の体制づくり、相互に応援協力し合える関係づくりを行うことができる人材を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアの役割、活動の種類、内容(事例等) ・災害時における被災者の課題、災害ボランティア活用の必要性、有効性(事例等) ・地域がボランティアを受け入れる力「受援力」の強化の必要性 ・災害ボランティアの受援体制の整備の方法(地域の情報整理、災害ボランティアセンター設置訓練への参加、災害時にお手伝いをしてもらえる相手の把握、受入時の留意事項等)☆ ・災害ボランティア受入マニュアルの作成(事例等)☆ ・ボランティア活動を行う場合の参加方法、参加時の留意点、心構え等
C29								
C30								

大大項目		大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A2	災害への事前の備え(つづき)	9	防災資機材を管理する B12	9.1 防災資機材の管理 C31	自主防災組織が整備すべき防災資機材等の種類、防災資機材等の整備に必要な財源確保(行政等からの助成、自主的な資金調達など)の方法、防災資機材倉庫の場所と鍵の管理方法等の確認、備蓄状況の定期点検や防災資機材等の使用方法の事前確認の必要性等について学ぶ。	地域に必要な防災資機材を整備し、定期的な点検等を通じて適切に管理するとともに、災害時に適切に活用できるような訓練に取り組むことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災資機材等を整備する必要 ・整備すべき防災資機材等の種類 ・防災資機材倉庫の管理 ・防災資機材の点検とリストの更新 ☆ ・防災資機材を活用した訓練の実施 ☆
		10	わがまち(地域)で防災訓練や講習会などを実施する B13	10.1 防災訓練・講習会等の実施 C32	<p>地域で実践される防災訓練等の事例をもとに、自主防災組織が中心となり、地域住民を対象とした防災講習会や防災訓練を企画・運営する上で必要な知識やスキルを学ぶ。</p> <p>また、防災研修や防災訓練の際に押さえておくべき前提となる地域の危険性を把握する方法や、防災対策の手掛かりとなるマップの作成方法について具体的な実施方法を学ぶ。</p>	地域の課題やレベルに適した防災訓練や講習会を自分たちで企画・実施し、地域の防災力を向上させることができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育・訓練の必要性 ・防災学習の種類、方法(事例等)(講習、講演、体験談、eラーニング等) ・防災ワークショップ研修の種類、方法(事例等)(防災マップ作成ワーク、防災計画やマニュアルの作成ワーク、各種団体との交流ワーク等)☆ ・個別訓練(消火訓練、避難訓練、安否確認訓練、救出・救助訓練、応急救護訓練、避難所開設運営訓練、情報伝達訓練、給食・給水訓練、要配慮者対応訓練等)(※) ・総合防災訓練の種類、方法(事例等)(個別訓練を組み合わせた訓練、図上訓練、クロスロードゲーム等)☆ ・総合防災訓練(事例等)(市区町村等がおこなう防災訓練等) <p>※ここでは訓練の種類やその概略のみ説明し、訓練の具体的な内容は、応急対策の該当する各項目で実施</p>

大大項目		大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例
A3	災害への対応	11 発災の直前・直後に命を守る B14	11.1 災害時にとるべき行動(全般) C33	地震災害や風水害等、災害発生の直前・直後から時間を追った形での命を守るための行動・対応の流れ、行動する上で注意すべきことや配慮すべきことなどを学ぶ。 また、災害発生の直前・直後の対応に必要なスキルを身につける。災害発生時において地域や地域住民等の被害状況をイメージしながら、状況に応じて取るべき行動について学ぶ。	地震災害や風水害の発生直前・直後に、冷静かつ適切に地域住民が命を守るための行動をとることができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地震発生直後の行動の流れ(安全確保→火の始末→避難・消火活動・救助活動→避難所開設) ・風水害発生直前から発生直後の行動の流れ(気象情報の収集→避難準備→避難→避難所開設) ・風水害時の避難に係る情報の収集・伝達の方法、避難行動、留意事項 ・地震災害時の対応方法、留意事項(家庭内で災害に遭遇した場合、駅や電車等の通勤途上で災害に遭遇した場合、地下街で災害に遭遇した場合、デパート等の商業施設で遭遇した場合、屋外や運転中に遭遇した場合、マンションに住んでいる場合、夜間に発生した場合)☆
			11.2 避難に関する情報の収集 C34	気象に関する情報や緊急地震速報、避難勧告等の避難情報を入手する方法、情報の読み方、情報に基づく基本的な行動について学ぶとともに、避難に関する情報を活用するためのスキルを身につける。	災害発生の直前・直後において避難に関する情報を入手し、その内容を読み取り、迅速かつ適切に地域住民の避難の判断を行うことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災気象情報の種類、内容、情報の読み方(気象に関する情報(予報・警報)、緊急地震速報、津波に関する情報(注意報・警報)、土砂災害に関する情報、竜巻に関する情報) ・河川の水位の情報の種類、内容、情報の読み方 ・各種情報の入手先、手段、方法 ☆ ・各種情報を受け取った際にとるべき基本的な行動 ☆ ・避難情報(避難勧告等)の種類、内容、とるべき基本的な避難行動、留意事項 ☆
			11.3 安全な避難行動 C35	安全な避難先や避難路の選定方法、避難の方法、地域における避難誘導や避難支援の方法について学ぶとともに、避難行動要支援者を含め、地域住民の安全な避難行動に必要なスキルを身につける。	災害発生直前・直後において地域に避難の必要が認められた場合、リーダー自身及び組織のメンバー等の安全を第一に、地域に避難の必要性を呼びかけるとともに、適切に避難誘導を行うことができる人材を育てる。(避難行動要支援者の避難支援を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害別の安全な避難の判断・避難行動(逃げ遅れ時の判断・行動も含む)、避難行動時の留意事項(避難所に行く際の通電火災防止を含む)☆ ・地域における避難誘導の呼びかけ・避難誘導(事例等) ・避難行動要支援者の避難支援の方法、支援上の留意事項 ☆

大大項目		大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A3	災害への対応(つづき)	11 発災直前・直後に命を守る B14 (つづき)	11.4	住民の安否や地域の被害状況等の情報の収集・伝達 C36	地域の災害対応に必要な情報(住民の安否情報、地域及びその周辺の被害情報、災害情報、市区町村等の対応情報等)の収集・伝達方法について学ぶとともに、情報の収集・伝達に必要なスキルを身につける。	災害発生の直前又は直後に、組織として災害対応に必要な情報を収集し、その内容に基づき情報伝達など地域で適切に災害対応を行うことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 災害対応に必要な情報の種類、内容 情報収集・伝達の手順、留意事項 ☆ 多様な手段(ツール等)を活用した情報収集・伝達の方法(SNS等最新ツールやアプリ等様々な手段の操作方法を含む)☆
			11.5	初期消火活動 C37	消火の方法、消火に使う道具や機器、消火活動の手順とコツ、消火活動時の安全確保に必要な知識を学び、初期消火に必要なスキルを身につける。	地域で火災が発生した場合、自主防災組織のリーダーとして、住民等と協力し、迅速かつ適切に初期消火活動を行うための指揮をとることができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 初期消火の重要性 初期消火のための消火資機材の種類と使い方 ☆ 消火活動時の留意事項
			11.6	応急救護活動 C38	応急処置の方法、感染防止、止血法、心肺蘇生法など救命救急の基本的な知識について学び、応急手当に必要な基本的スキルを身につける。	地域内にけが人等が発生した場合、自主防災組織のリーダーとして、住民等と協力し、迅速かつ適切に救命処置や応急手当などの救護活動を指揮することができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 応急救護の重要性 救命処置の種類と方法 ☆ 乳児に対する救命処置の方法 ☆ その他の応急手当(感染防止、止血、気道異物除去)☆ 包帯法 ☆ 応急救護活動時の留意事項
			11.7	救出・救助活動 C39	救助資機材の使用法、応急担架の作製方法・負傷者搬送方法について学び、救助のための基本的なスキルを身につける。	地域内に倒壊した家屋等に閉じ込められるなどした人が発生した場合、自主防災組織のリーダーとして、住民等と協力し、迅速かつ適切に救助活動を指揮することができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 救出・救助の重要性 救出・救助の方法(倒壊家屋から、ブロック塀から、土砂崩れから)☆ 救助資機材の種類、利用方法 ☆ 負傷者の搬送方法 ☆ 救出・救助活動時の留意事項

大大項目	大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例	
A3	災害への対応(つづき)	12 安心・安全に避難生活を送る B15	12.1 避難所の開設・運営 C40	適切なタイミングで避難所を開設するための方法や、関係者と連携しながら円滑に避難所を運営するための方法について学ぶとともに、避難所開設・運営に必要なスキルを身につける。	災害時に、避難所を共に利用する他の地域の自主防災組織や施設管理者及び市区町村職員と協力しながら、自主防災組織のリーダーとして避難所の自主的な運営をすることができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の開設・運営の流れ ・避難所の開設の手順、方法、課題、留意事項 ・避難所の運営の手順、運営組織、役割分担 ・避難所の各種活動内容、活動上の課題、留意事項(避難者の把握、トイレの確保、食料・物資の配布、アレルギー疾患を有する被災者への対応、救援・支援、要配慮者への対応、ペット対応、各種情報の受発信、衛生環境の整備、健康管理、防犯対策、ボランティアとの協力、帰宅困難者への対応等)☆ ・二次避難所としての福祉避難所(高齢者、障がい者、乳幼児、その他特に配慮を要する方の避難所)の概要、福祉避難所の開設・運営の仕組み(当該市町村)、避難所からの移送 ・避難所の閉鎖の考え方、方法
			12.2 在宅避難者への支援 C41	在宅避難を行う際の課題と対応、要配慮者等の在宅避難者への支援の必要、支援上の留意事項等、在宅避難者支援に必要な知識やスキルを身につける。	災害時に、自主防災組織のリーダーとして、地域の要配慮者等に対して必要な情報や物資等を届けるなど、在宅避難者への支援活動を指揮することができる人材を育てる。 また、在宅避難者が孤立しないように、自主防災組織と自治体等が連携を図り、在宅避難者の把握に努め、正確な要望等を収集し支援につなげることができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅避難者の意味 ・災害時における在宅避難の課題、対応(事例等) ・地域で行う在宅避難者に対する支援の内容、留意事項(共助)(情報伝達、物資等の提供、各市区町村における在宅避難者への支援の取組、要配慮者への配慮を含む)
			12.3 住民の健康を維持し、災害関連死を防ぐ C44,C42	エコミークラス症候群、感染症、心のケアなど、被災生活における健康面、衛生面の対策の必要性について学ぶとともに、地域における保健・環境衛生の確保のための方法について学ぶ。 また、過去の事例を基に災害関連死の存在を知るとともに、その発生の原因や課題、災害関連死を防ぐために地域で出来る取組について学ぶ。	災害時に、自主防災組織のリーダーとして、地域住民の心身の健康を守るための活動や、災害関連死の発生を予防するための活動を行うことができる人材を育てる。 また、女性視点の防災活動及び避難所運営の必要性を理解し、女性の視点を活かした取組を実践できる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難生活等被災地で起きる心身の健康上の課題(事例等)(エコミークラス症候群、避難生活における心身疲労、既往症の悪化、救助・救護活動等による過労、災害関連死にもつながる重要な課題等) ・災害関連死の意味・認定の概要、事例等(近年における認定の変化含む) ・被災地に起きやすい環境衛生上の課題(事例等)(ライフラインの途絶や、生活ごみの収集やし尿処理の停止等による衛生環境の悪化等) ・地域で行う保健・環境衛生の確保対策、災害関連死を防ぐための取組(事例等)(避難所での生活改善(女性の視点を活かした避難所運営)、エコミークラス症候群・熱中症などの予防の呼びかけ、お薬手帳の活用、高齢者の見守り、被災者への情報提供等)☆

大大項目		大項目	中項目	学習項目の概要		学習のねらい	学習内容(メニュー)例
A3	災害への対応(つづき)	12 安心・安全に避難生活を送る B15 (つづき)	12.4	わがまち(地域)での防犯活動 C43	被災生活における防犯対策の必要性和、安全な生活環境確保の方法について学ぶ。	災害時に、自主防災組織のリーダーとして、警察等と協力しながら防犯活動を行い、地域の安全を確保することができる人材を育てる。	・災害時における防犯対策の必要性(事例等、盗難等) ・地域ぐるみでの防犯活動の方法、活動上の留意事項(事例等)☆
			12.5	災害廃棄物の処理 C45	災害廃棄物(災害がれき、災害ごみ)の処分の仕組み、処分の方法について、自助・共助の両面から学ぶ。	地域の住民が安全かつ適切に自宅の災害廃棄物(災害がれき、災害ごみ)を処理することができるよう、自主防災組織のリーダーとして、地域住民に対する情報提供や災害ボランティアの活用した廃棄物の処理を行うことができる人材を育てる。	・居住する自治体の災害廃棄物処理の仕組み ・災害廃棄物処理の方法(自助)☆ ・水害にあった場合の災害廃棄物処理の課題、対応上の留意事項(自助)(事例等) ・地震災害にあった場合の災害廃棄物処理の課題、対応上の留意事項(自助)(事例等) ・地域における災害廃棄物処理の対応(共助)(事例等、災害ボランティアの活用等)☆
			12.6	行政と住民をつなぐ C46	被災者が抱える多様な課題と、その解決のために市区町村等が提供する生活相談等の対策について学ぶとともに、地域の被災者が適切に生活相談等を受けるために地域ができる支援の内容や方法について学ぶ。	自主防災組織のリーダーとして、地域や避難所における被災者ニーズの把握、災害ボランティアを受け入れ、コーディネート等の活動を行うことができる人材を育てる。 また、被災地のニーズに応じてボランティアとして率先して応援に入り適切に支援することができる人材を育てる。	・被災者が抱える課題、相談窓口など市区町村の対応(事例等) ・市区町村等が実施する生活相談等の対策(窓口の設置、その内容)(事例等) ・地域で行う生活相談等に係る対策(事例等、被災者への情報提供、自治体等への情報提供等)☆
			12.7	災害ボランティアの受入、被災地への応援協力 C47	地域の被災者ニーズを把握して、ボランティアを受け入れることの重要性や、相互に応援することの必要性を理解するとともに、災害時におけるボランティアを受け入れ、活用する方法や、自分たちが応援に入るため方法等について学ぶ。	自主防災組織のリーダーとして、地域や避難所における被災者ニーズの把握、災害ボランティアを受け入れ、コーディネート等の活動を行うことができる人材を育てる。 また、被災地のニーズに応じてボランティアとして率先して応援に入り適切に支援することができる人材を育てる。	・災害ボランティア受入の課題、対応策(事例)(ニーズと支援可能な内容のマッチングの難しさ) ・災害ボランティアの受入・活用の方法、留意事項(コーディネートの方法、市区町村等との連携の方法等)☆ ・ボランティア活動に参加する方法、活動上の留意事項 ☆

大大項目	大項目	中項目	学習項目の概要	学習のねらい	学習内容(メニュー)例			
A4	暮らしと地域を再建するための取組	13	地域基盤が復旧するまでを乗り切る B16	13.1	ライフライン等が復旧するまでの対応 C48	過去の事例から、道路や鉄道、ライフライン等の地域基盤の復旧時期と、復旧までの暮らしに生じる課題と対応方法について、自助・共助の両面から学ぶ。	道路等交通輸送関係やライフラインの途絶に際し、復旧するまでの間、自主防災組織のリーダーとして自助・共助(マンシオン等)の対応を行うことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 住民と地域が復旧・復興するための取組と流れ 道路の復旧対策、復旧の見通し(事例等) 鉄道の復旧対策、復旧の見通し(事例等) ライフライン復旧対策、復旧の見通し(事例等) ライフラインが復旧するまでの対応(家庭内、地域内の対応、長期間のライフライン途絶した場合の対応事例等、マンシオンにおける課題と対応を含む)
		14	暮らしと地域の再建に取り組む B18	14.1	生活を再建するための支援 C50	住民が生活を再建する際に利用できる支援制度の概要について学ぶ。 また、地域で暮らし被災住民の一人一人が生活を再建するために、地域でできる支援や配慮について学ぶ。	地域に暮らし被災住民が、必要な生活再建のための支援・サービスを受けられることができるよう、自主防災組織のリーダーとして、情報提供等の支援を行うことができる人材を育てる。	<p><暮らしと地域を再建する取組の流れ></p> <ul style="list-style-type: none"> 住民の生活と地域を再建するための取組と流れ <p><り災証明書の交付></p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅等の被害認定調査及びり災証明書交付の仕組み 住宅等の被害認定調査時の対応、留意事項(自助)(市区町村の計画に基づく) り災証明書の交付申請の方法、留意事項(自助)(市区町村の計画に基づく) <p><被災者支援制度></p> <ul style="list-style-type: none"> 被災者生活再建支援制度の仕組み、利用方法、留意事項(自助) 災害援護資金の仕組み、利用方法、留意事項(自助) 税金・保険料の減免の仕組み、利用方法、留意事項(自助) 義援金の仕組み、利用方法、留意事項(自助) 要配慮者等の生活再建上の課題、対応策(共助)(事例等、地域住民に対する情報提供等)
		14.2	住まいの確保 C51	住まいを確保するための仕組みや、応急仮設住宅における地域コミュニティを維持するための運営方法について、自助・共助の両面から学ぶ。	地域内の被災住民が混乱することなく住まいを確保し、地域コミュニティを維持することができるよう、自主防災組織のリーダーとして情報提供を行ったり、応急仮設住宅等における地域コミュニティを維持するための取組を行うことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 住まいを確保するための制度 自宅の修理費用への支援の仕組み 応急仮設住宅の仕組み(建設仮設、見なし仮設) 応急仮設住宅等の運営、課題、留意事項(地域コミュニティの維持、要配慮者への配慮等) 本格的な住まいの確保の仕組み(災害復興住宅、自宅再建) 		
14.3	地域復興への参画 C52	過去の災害における復興事例から、復興の進め方と生じる課題、復興における住民参画の必要性、地域で取り組む災害復興の方法について学ぶ。	地域が主体的に復興計画やまちづくり活動に参画するなど、自主防災組織のリーダーとして、行政等と一体となって地域の復興に取り組むことができる人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 大規模災害からの復興の流れ(事例等) 地域の復興の進め方(市区町村の計画に基づく) 地域の復興上の課題、対応策(共助)(事例等、地域の復興計画づくりに住民が参画して、地域で取り組むための方法等) 				

自主防災組織のリーダー育成研修プログラム例(案) ～ 防災リーダーの役割・住民(構成員)の自助意識を高めるには ～

【本研修プログラムのねらい】

○ 3時間程度の研修を通じて、地域で自主防災活動に取り組む際に最低限必要と考えられる知識とスキルと、住民の自助の取組を促進するために最低限必要と考えられる知識とスキルを身につけることのできるプログラムです。

○ 本プログラムは、地域(地区)において、地域防災リーダーとして自主防災活動を行う上で初期の段階で学び理解することが望まれる事項と、住民(自主防災組織の構成員)それぞれの防災に対する関心を高め、ひいては地域(地区)全体の住民の生命、身体等を守るために自主防災組織による取組や活動が必要であることを住民(構成員)が認識し合うことを目的として学び理解することが望まれる事項を、「自主防災組織のリーダー育成のための教育・訓練カリキュラム」の中から抽出したものです。

○ 具体的には、「自主防災活動を行う上で前提となる事項」のうち、「地域を理解する」、「自主防災組織を理解する」、「地域の防災リーダーの役割を理解する」、「災害を理解する」の主要な項目について学習することを通じ、「自主防災活動を行う上で前提となる事項」に加えて、「災害への事前の備え」のうち、「災害に備える」、「住民の防災に関する意識、知識を高める」の主要な項目を追加し、学習する構成としています。

○ なお、本プログラムは自主防災組織のリーダー向けのもですが、消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会などの自主防災組織以外の地域防災に関わる団体や組織のリーダー向けの研修においても活用することができます。

ワークショップ・演習可

単元	単元の学習項目 (大項目)		単元の学習項目 (中項目)		各単元の学習内容 (学習項目の概要)	所要(分)		備考
						詳細	計	
1限目 地域の災害発生のおそれと自主防災活動の必要性	1	地域を理解する<B1>	1	わがまち(地域)の災害発生のおそれ<C3>	自分たちの地域の地理的特性(地形(急傾斜地、低地など)、地盤の軟弱性、活断層の有無、災害危険箇所の有無)や社会的特性(木造密集地域、高層住宅立地地域、社会福祉施設所在地域等)などから、地域に潜在する災害危険性について学ぶ。	15	60	ハザードマップ等を活用し、地域に生じる被害をイメージ
			2	わがまち(地域)の災害発生のおそれ<C3>	被害想定結果やハザードマップ等の活用により、自分たちの地域(まち)で発生が懸念される災害とその被害や影響について学ぶ。	35		
	2	自主防災組織を理解する<B2>	1	自主防災活動の必要性<C4>	自主防災活動の必要性(自助、共助の重要性など)について学ぶ。	10		
2限目 地域防災リーダーの役割、地域づくりの意義	1	自主防災組織を理解する<B2>	1	自主防災組織の役割等<C5>	地域に密着した防災組織である自主防災組織の目的、役割、組織の機能及び体制、主要な活動内容等について学ぶ。	15	60	ワークショップを通じて、リーダーとして自主防災組織の活動を進める方法を検討
	2	地域の防災リーダーの役割を理解する<B3>	1	地域の防災リーダーの役割<C9>	自主防災組織の代表や、代表を支え防災活動の中心となる者が組織の防災リーダーとして果たす役割、その活動内容、リーダーシップ(指導スタイル)のあり方、リーダーがその活動中に抱えるストレス等について学ぶ。	35		
			2	仲間を増やす<C10>	多数の住民に自主防災活動への参加を促し、活動を展開していくために、住民とのコミュニケーションの図り方(傾聴、会話、調整)や、地域の防災に関する人材の発掘方法などについて学ぶ。また、自主防災活動を長期にわたり継続していくため、次代を担うリーダーを発掘し、育成していくことの重要性について学ぶ。	5		
	3	自主防災組織を理解する<B2>	1	地域をとりまく団体等との連携<C6>	消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会等、地域で防災活動に携わる多様な主体の存在やその役割等について理解するとともに、それぞれの特徴や強み等を理解の上、互いに連携・協力しながら地域防災活動を進めることの重要性について学ぶ。	5		
3限目 自助の重要性と災害への備え	1	災害に備える<B8>	1	わが家の安全対策<C22>	家具の転倒防止、食器類等の落下防止、寝室の安全対策、プロパンガスボンベ固定の補強、門柱やブロック塀の点検・補強、ガラスの飛散防止、消火器の定期点検など、わが家の安全性を高める方法について学ぶ。	35	60	消防庁の映像を用いて、わが家の安全対策を学習
			2	事前の備え<C21>	非常用持出品、備蓄品などあらかじめ備えておくべきこと、家族間の連絡方法(集合場所、災害用伝言サービスの利用方法)や避難する先など、家庭であらかじめ備えておくべきことについて学ぶ。	25		チェックリストを用いて、わが家の備蓄状況をチェック

自主防災組織のリーダー育成研修プログラム例(案) ～ 災害から住民の命を守るには ～

【本研修プログラムのねらい】

- 2時間程度の研修を通じて、災害から住民の命を守るための避難行動を促進するために、最低限必要と考えられる知識とスキルを身につけることのできるプログラムです。
- 本プログラムは、地震や台風・大雨などによる災害が生じた際に、地域(地区)の住民の生命、身体を守るため、適時適切な避難を可能にすることを目的として、学び理解することが望まれる事項を、「自主防災組織のリーダー育成のための教育・訓練カリキュラム」の中から抽出したものです。
- 具体的には、「災害への事前の備え」のうち、「わがまち(地域)の防災体制をつくる」、「災害への対応」のうち、「発災の直前・直後に命を守る」の主要な項目について学習する構成としています。
- 単元毎の時間は目安として示しています。必要に応じ延長・短縮して実施するなどの活用も考えられます。
- なお、本プログラムは自主防災組織のリーダー向けのものですが、消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会などの自主防災組織以外の地域防災に関わる団体や組織のリーダー向けの研修においても活用することができます。

ワークショップ・演習可

単元	単元の学習項目 (大項目)		単元の学習項目 (中項目)	各単元の学習内容 (学習項目の概要)	所要(分)		備考
					詳細	計	
1限目 災害発生の危険性と避難	1	発災の直前・直後に命を守る<B14>	1	災害時にとるべき行動(全般)<C33>	地震災害や風水害等、災害発生直後から時間を追った形での行動・対応の流れ、行動する上で注意すべきことや配慮すべきことなどを学ぶ。	5	60 ハザードマップ等を用いて、避難先と避難経路を検討。避難行動上のポイントを整理。 どのような状況になったら避難判断をし、どのような対応をするか整理。
			2	安全な避難行動<C35>	安全な避難先や避難路の選定方法、避難の方法、地域における避難誘導や避難支援の方法について学ぶとともに、避難行動要支援者を含め、地域住民の安全な避難行動に必要なスキルを身につける。	25	
			3	避難に関する情報の収集<C34>	気象に関する情報や緊急地震速報、避難勧告等の避難情報を入手する方法、情報の読み方、情報に基づく基本的な行動について学ぶとともに、避難に関する情報を活用するためのスキルを身につける。	30	
2限目 被害を最小限とするための取り組みと地域に対する防災知識の普及	1	発災の直前・直後に命を守る<B14>	1	住民の安否や地域の被害状況等の情報等の収集・伝達<C36>	地域の災害対応に必要な情報の収集・伝達方法について学ぶとともに、情報の収集・伝達に必要なスキルを身につける。	15	60
			1	地域の情報収集・伝達<C27>	災害時に地域で収集・伝達すべき情報の種類や内容、災害時における課題、体制づくりの必要性について学ぶ。	10	
	2	わがまち(地域)の防災体制をつくる<B11>	2	要配慮者の地域ぐるみでの支援体制<C29>	要配慮者(高齢者・障がい者・乳幼児・妊婦・負傷者・外国人等)と避難行動要支援者の意味、要配慮者の特性等について学ぶ。また、災害時における要配慮者の支援の必要性、要配慮者の特性に応じた支援体制づくりの方法、配慮の方法を整理したマニュアル作成、実行性・実効性を高めるための訓練の方法について学ぶ。(避難行動要支援者への避難支援も含む。)	30	
			3	住民の防災に関する意識、知識を高める<B9>	住民の防災意識の向上<C24>	過去の事例から、災害時に住民が果たすべき役割と近隣住民どうしの連携による活動が必要とされていることを学ぶ。また、円滑な連携を可能にするための日ごろからの交流のあり方を学ぶ。	

自主防災組織のリーダー育成研修プログラム例(案) ～ 避難所の運営を円滑に進めるには ～

【本研修プログラムのねらい】

- 2時間程度の研修を通じて、避難所の開設・運営を自主的に行う上で最低限必要と考えられる知識とスキルを身につけることのできるプログラムです。
- 本プログラムは、地域(地区)の住民が避難所に避難した後、避難所の運営が円滑に行われることを目的として、予め学び理解することが望まれる事項を、「自主防災組織のリーダー育成のための教育・訓練カリキュラム」の中から抽出したものです。
- 具体的には、「災害への事前の備え」のうち、「わがまち(地域)の防災体制をつくる」と、「災害への対応」のうち、「発災の直前・直後に命を守る」、「安心・安全に避難生活を送る」の主要な項目について学習する構成としています。
- 単元毎の時間は目安として示しています。必要に応じ延長・短縮して実施するなどの活用も考えられます。
- なお、本プログラムは自主防災組織のリーダー向けのもですが、消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会などの自主防災組織以外の地域防災に関わる団体や組織のリーダー向けの研修においても活用することができます。

ワークショップ・演習可

単元	単元の学習項目 (大項目)		単元の学習項目 (中項目)	各単元の学習内容 (学習項目の概要)	所要(分)		備考	
					詳細	計		
1限目 避難所開設・運営の流れと発生する課題	1	発災の直前・直後に命を守る<B14>	1	災害時にとるべき行動(全般)<C33>	地震災害や風水害等、災害発生直後から時間を追った形での行動・対応の流れ、行動する上で注意すべきことや配慮すべきことなどを学ぶ。	5	60	
			1	避難所の開設・運営<C40>	適切なタイミングで避難所を開設するための方法や、関係者と連携しながら円滑に避難所を運営するための方法について学ぶとともに、避難所開設・運営に必要なスキルを身につける。	20		
	2	安心・安全に避難生活を送る<B15>	2	住民の健康を維持するための活動<C44>	エコノミークラス症候群、感染症、心のケアなど、被災生活における健康面、衛生面の対策の必要性について学ぶとともに、地域における保健・環境衛生の確保のための方法について学ぶ。	30		
			3	災害ボランティアの受入等<C47>	地域の被災者ニーズを把握して、ボランティアを受け入れることの必要性を理解するとともに、災害時におけるボランティアの活用方法について学ぶ。	5		
2限目 避難生活を支える運営体制づくり	1	わがまち(地域)の防災体制をつくる<B11>	1	地域が中心となった避難所運営体制<C28>	災害発生時に避難所を開設する目的や、避難所の種類や役割について学ぶとともに、自分たちが利用する指定避難所を確認する。また、関係者と連携しながら住民が中心となって避難所を運営する必要性や、円滑に避難所を運営するための体制づくりの方法、避難所を開設・運営するためのマニュアル作成、実行性・実効性を高めるための訓練の方法について学ぶ。	40	60	適切な避難所運営のためにどのような準備をしておけばよいか検討
			2	要配慮者の地域ぐるみでの支援体制<C29>	災害時における要配慮者の支援の必要性、要配慮者の特性に応じた支援体制づくりの方法、配慮の方法を整理したマニュアル作成、実行性・実効性を高めるための訓練の方法について学ぶ。	10		
			3	災害ボランティアの受入体制等<C30>	避難所での炊き出しや家屋のがれき撤去など、被災者の生活を支え、復旧・復興で重要な役割を果たす災害ボランティアの存在や有用性について学ぶとともに、地域においてあらかじめボランティアを受け入れる力「受援力」を高めておくための平常時の取組や受入方法について学ぶ。	10		